

# 第 5 章

## 運 輸 • 通 信

## 運輸・通信

### 【自動車在籍台数】

令和5年度末における登録自動車総数は20,183台で、前年比で164台の減少であった。このうち乗用車(普通・小型)は5,902台、軽自動車は11,487台で全体の86.2%を占めており、住民基本台帳1世帯あたりにすれば1.88台の所有となる。

原動機付自転車は2,568台である。

### 【御坊IC・御坊南IC出入交通量】

令和5年度末における御坊IC出入交通量は、年間1,686,616台、前年度比で3.6%増加している。1日平均でみると4,608台である。また御坊南ICの出入交通量は691,053台、前年度より1.2%の減少で、1日平均1,916台となっている。

### 【鉄道乗客数】

令和6年度末におけるJR御坊駅の年間乗客数は514,000人(前年比1.5%減)でJR道成寺駅は24,000人(同7.7%減)となっている。

私鉄の紀州鉄道の年間乗客数は92,205人(同3.0%減)となっており、そのうち御坊駅での乗客数が49,790人と最も多く、全体の54.0%となっている。

### 【日高港海上出入貨物総数】

令和5年末における日高港の海上出入貨物数は、内国貿易の移出が8,223t、移入が618,234tとなっている。

品目でみると、内国貿易の鉱産品の移入が500,795tで内国移入の81.6%を占めており、次いで化学工業品で115,433tとなっている。

### 【電話加入数】

令和6年度末現在の本市域の加入電話数は2,770件(前年比6.6%減)で、公衆電話数は6件減少して26件となっている。

### 【テレビ受信契約数】

令和5年度末におけるNHKテレビ受信契約数は8,044件(前年比2.4%減)で、うち2,750件(同1.4%減)が衛星放送の契約となっている。

## ● 自動車在籍台数

区分	自動車	(各年度末現在)								
		乗用車		トラック			バス	特種(殊)自動車	軽自動車	その他
		普通	小型	普通	小型	被けん引車				
平成30年度	20,335	2,696	3,386	353	567	1	57	446	11,505	1,290
31	20,301	2,772	3,278	367	568	1	55	446	11,592	1,298
令和2年度	20,377	2,850	3,199	371	569	1	51	457	11,660	1,312
3	20,469	2,916	3,107	381	576	1	50	455	11,660	1,323
4	20,347	2,941	3,021	385	579	1	43	450	11,597	1,330
5	20,183	3,020	2,882	382	580	2	39	459	11,487	1,332

※普通、小型の種別は道路運送車両に基づく。  
(資料:和歌山運輸支局、税務課)

※特種(殊)自動車とは、タンクローリー等の特種用途車及びロードローラー等の大型特殊自動車をいう。

※軽自動車とは、126cc以上250cc以下の二輪車、660cc以下の三輪車及び四輪車をいう。

※その他は250ccを超える小型二輪車、耕耘機等の特殊自動車である。

※原動機付自転車とは、125cc以下の二輪車をいう。(50cc以下のミニカーを含む)

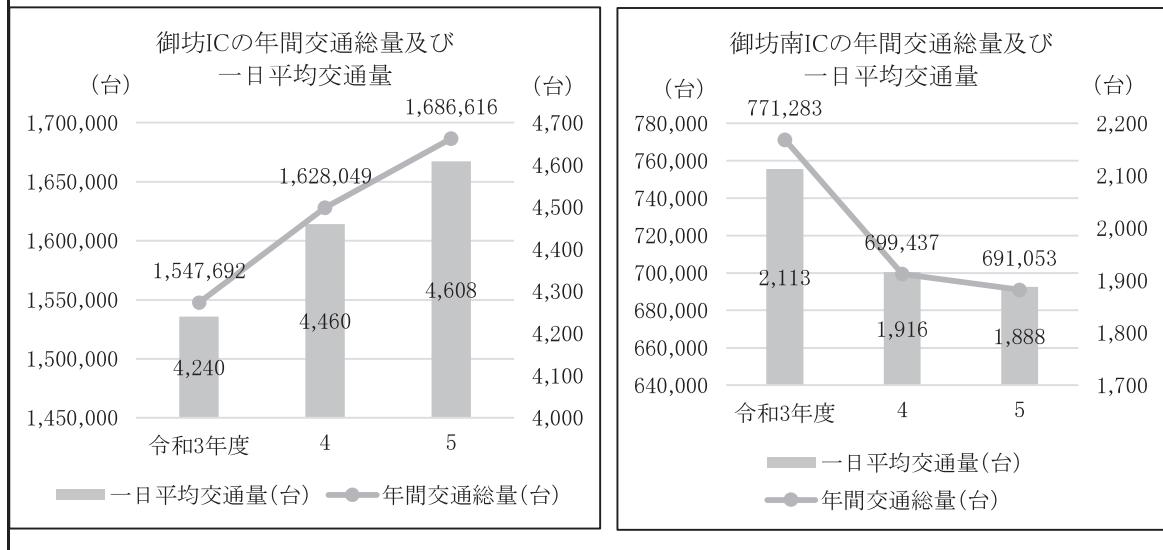
※税務資料による非課税車を含む。

## ● 高速IC出入交通量

(各年度末現在)											
令和3年度				令和4年度				令和5年度			
御坊IC		御坊南IC		御坊IC		御坊南IC		御坊IC		御坊南IC	
年間交通総量	1日平均交通量	年間交通総量	1日平均交通量	年間交通総量	1日平均交通量	年間交通総量	1日平均交通量	年間交通総量	1日平均交通量	年間交通総量	1日平均交通量
台	台	台	台	台	台	台	台	台	台	台	台
1,547,692	4,240	771,283	2,113	1,628,049	4,460	699,437	1,916	1,686,616	4,608	4,608	1,888

※平成30年度より情報公開見直しにより月別の数値は公表していない。

(資料:西日本高速道路株式会社 関西支社)



## 第5章 運輸・通信

### ● 乗客数

鉄道乗客数

J R	乗客総数	(各年度末現在)	
		J R御坊駅 乗客数	J R道成寺駅 乗客数
人	人	人	人
令和4年度	510,000	486,000	24,000
5	548,000	522,000	26,000
6	539,000	514,000	24,000

(資料:JR西日本和歌山支社)

※乗客数は百人以下四捨五入で算出

(各年度末現在)

紀州鉄道	乗客総数	御坊駅 乗客数	学門駅 乗客数	紀伊御坊駅 乗客数	市役所前駅	乗客数	
						人	人
人	人	人	人	人	人	人	人
令和4年度	98,870	53,621	4,646	21,964	3,887	14,752	
5	95,082	50,735	4,745	21,535	4,197	13,870	
6	92,205	49,790	4,610	21,207	3,688	12,910	

(資料:紀州鉄道株式会社)

バス乗客数

区分	市内運行路線名	運行系統			運行本数 ( )内日祝	年間乗客数
		発着停留所名	終着停留所名	運行距離		
熊野御坊 南海バス(株)	日高川線	御坊南海バス前 (高津尾 経由)	川原河	km	本	人
				往 32.9	7 (6)	21,268
	日裏線	御坊南海バス前	川又観音口	復 32.9	7 (6)	
				往 32.4	3 (0)	2,233
	阿尾線	御坊南海バス前	田杭浜	復 32.4	3 (0)	
				往 15.6	5 (5)	30,657
	日の岬パーク線	御坊駅	海猫島	復 15.6	7 (6)	
				往 10.5	7 (7)	30,620
	印南線	御坊駅	印南駅	復 10.5	7 (7)	
				往 15.8	12 (8)	64,074
中紀バス(株)	御坊・白崎線	白崎西 (御坊本町・内原経由)	大浜通り	復 15.8	11 (8)	
				21.1	4 (0)	21,831

(資料:熊野御坊南海バス株式会社、中紀バス株式会社)

## ● 港湾

日高港  
入港  
船舶数

		(各年12月31日現在)								
		計	外航商船	外航自航	内航商船	内航自航	漁船	避難船	その他	鉄道連絡船
平成30年	隻数 総トン数	233 269,683	— —	— —	230 269,027	— —	— —	— —	3 656	— —
31	隻数 総トン数	222 182,541	— —	— —	222 182,541	— —	— —	— —	— —	— —
令和2年	隻数 総トン数	389 262,646	7 39,911	— —	382 222,735	— —	— —	— —	— —	— —
3	隻数 総トン数	344 374,420	— —	— —	344 374,420	— —	— —	— —	— —	— —
4	隻数 総トン数	235 346,721	— —	— —	232 346,065	— —	— —	— —	3 656	— —
5	隻数 総トン数	344 374,420	— —	— —	342 374,271	— —	— —	— —	2 149	— —

(資料:和歌山県県土整備部港湾空港局「和歌山県港湾統計」)

(令和5年分)

(単位:トン)

日高港  
海上出入  
貨物総数

		合計	フェリーを除く合計	農水産品	林産品	鉱産品	金属機械 工業品	化 学 工業品
計	計	621,657	621,657	6	7,823	500,795	—	115,433
	出	8,223	8,223	—	5,823	—	—	—
	入	613,434	613,434	6	2,000	500,795	—	115,433
外国貿易	計	—	—	—	—	—	—	—
	出	—	—	—	—	—	—	—
	入	—	—	—	—	—	—	—
内国貿易	計	621,657	621,657	6	7,823	500,795	—	115,433
	出	8,223	8,223	—	5,823	—	—	—
	入	613,434	613,434	6	2,000	500,795	—	115,433

(資料:和歌山県県土整備部港湾空港局「和歌山県港湾統計」)

日高港  
海上出入  
貨物推移

		(単位:トン)					
		平成30年	31	令和2年	3	4	5
計	計	485,426	307,089	462,073	626,460	564,419	621,657
	出	450	7,285	24,910	8,223	8,728	8,223
	入	484,976	299,804	437,163	618,237	555,691	613,434
外国貿易	計	—	—	2,676	—	—	—
	出	—	—	1,238	—	—	—
	入	—	—	1,438	—	—	—
内国貿易	計	485,426	307,089	459,397	626,460	564,419	621,657
	出	450	7,285	23,672	8,223	8,728	8,223
	入	484,976	299,804	435,725	618,237	555,691	613,434

(資料:和歌山県県土整備部港湾空港局「和歌山県港湾統計」)

## 第5章 運輸・通信

### ● 郵 便

市 内  
郵便機関数

(令和7年3月31日現在)					
総 数	日本郵便株式会社			郵便ポスト	切手類 販売所
	御坊郵便局	郵便局	簡易局		
21	1	15	5	151	49

(資料:日本郵便株式会社 御坊郵便局)

※御坊郵便局管内(御坊市、美浜町、日高町、由良町、印南町、日高川町)

### ● 電 話

加入数

区分	加入電話			公衆電話数	
	総 数	事務用	住宅用		
平成31年度	3,769	853	2,916	0	44
令和2年度	3,755	1,050	2,705	0	47
3	3,425	877	2,548	0	40
4	3,111	830	2,281	0	36
5	2,967	838	2,129	0	32
6	2,770	797	1,973	0	26

(資料:NTTビジネスソリューションズ)

※御坊市内と日高郡美浜町(三尾は除く)、日高町の一部及び日高川町の一部を含む。  
(20、22、23、24、29、32局)

### ● テ レ ビ

受信契約  
状 態

区分	放送受信契約数	(各年度末現在)	
		うち衛星契約数	
平成30年度	8,511	2,911	
31	8,555	2,922	
令和2年度	8,433	2,876	
3	8,339	2,831	
4	8,240	2,790	
5	8,044	2,750	

(資料:和歌山県「和歌山県統計年鑑」)

## 第 6 章

### 警 察 · 消 防

## 警察・消防

### 【交通事故発生状況】

令和6年中に発生した交通事故は33件（前年比17.9%増）で、死者3名、負傷者33名（同8.6%減）であった。

### 【刑法犯罪】

令和6年中の認知件数は101件で、前年比で17件増加、検挙件数は75件で、前年比で15件の増加であった。

犯罪の内訳でみると窃盗犯罪が最も多く、認知件数は65件、検挙件数は46件となっている。

### 【火災の状況】

令和6年中の火災発生件数は11件、前年比で2件減少している。罹災世帯数は3世帯、罹災人員は10名で、死傷者は3名となっている。

### 【救急車の出場状況】

令和6年中の救急車の出場件数は1,639件（前年比3.9%増）であった。

事故別にみると、急病が1057件で全体の64.5%を占め、以下一般負傷222件、交通事故98件、労働災害13件と続いている。

## ● 警 察

交通事故  
発生状況

区分	件数(人身事故)	(各年12月31日現在)		
		死者	負傷者	免許保有者数
平成31年	39	3	46	16,026
令和2年	34	0	38	15,845
3	23	0	25	15,845
4	27	0	29	15,497
5	28	0	35	15,241
6	33	3	33	15,103

※高速道路は含まない。

(資料:御坊警察署)

※運転免許保有者数は令和6年に限り6月30日現在。

刑法犯罪  
罪種別  
認知件数

区分	総数	(各年12月31日現在)					
		凶悪犯	粗暴犯	窃盗犯	知能犯	風俗犯	その他
平成31年	認知件数	231	1	34	114	0	1
	検挙件数	175	1	33	97	1	42
令和2年	認知件数	138	1	10	103	2	3
	検挙件数	75	1	8	51	2	10
3	認知件数	87	0	16	47	4	0
	検挙件数	94	0	16	67	4	7
4	認知件数	94	0	13	57	4	2
	検挙件数	67	0	9	49	4	4
5	認知件数	84	0	9	56	5	1
	検挙件数	50	0	7	35	0	8
6	認知件数	101	1	15	65	5	2
	検挙件数	75	1	15	46	5	6

(資料:御坊警察署)

※「認知件数」とは、犯罪について、被害の届出、告訴、告発及びその他の端緒により、  
警察においてその発生を認知した事件の数※「検挙件数」とは、刑法犯において、警察で事件を送致、送付又は微罪処分した件数及び  
被疑者の数

## ● 消 防

## 火災の状況

区分	火災 発生件数	焼損面積		罹災		死傷者	損害額
		建物	林野	棟数	世帯数		
平成31年	15	42	0	7	2	8	22,688
令和2年	8	90	0	5	5	7	1,768
3	13	181	0	7	2	3	13,216
4	12	654	0	16	12	21	43,053
5	13	1,212	15	12	2	5	46,997
6	11	1,757	0	10	3	10	1,040

(資料:消防本部)

## 第6章 警察・消防

### 消防力の状況

車両等													(令和7年4月1日現在)					
消防職員	消防分団員	消防団員	総数	ポンプ車	積ボン	小型車	救助車	工作車	広報車	はしご車	高所放水車	消防車	大型化	原液搬送車	その他	防火水槽	消防井戸	消火栓
人	人	人	台	台	台	台	台	台	台	台	台	台	台	台	台	台	台	
47	6	214	46	10	19	3	1	3	1	1	1	1	1	6	129	49	664	

(資料:消防本部)

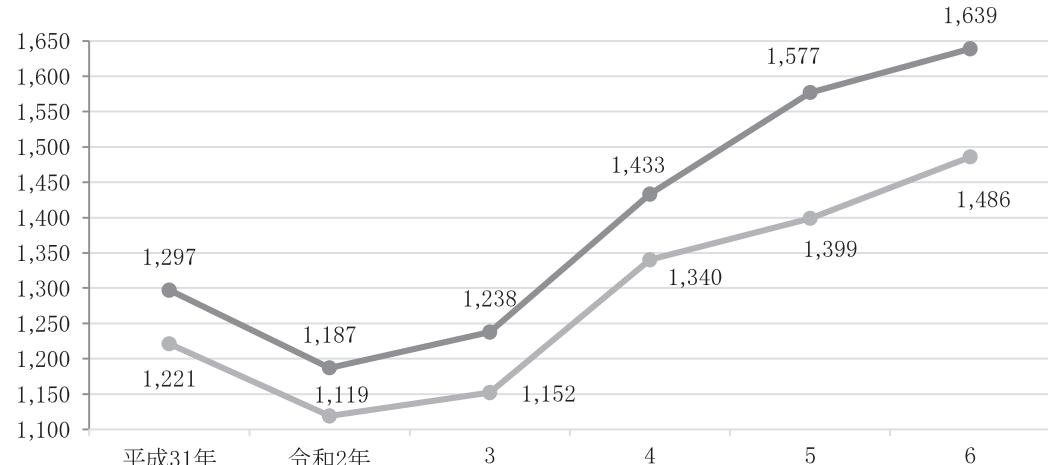
### 救急車の出場状況

区分	出場件数	搬送人員											
		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	
平成31年	1,297	2	0	2	107	11	6	189	3	13	802	162	1,221
令和2年	1,187	0	0	0	101	9	2	174	2	8	702	189	1,119
3	1,238	1	0	1	85	13	4	198	1	10	718	207	1,152
4	1,433	2	0	3	100	19	8	187	3	11	885	215	1,340
5	1,577	0	0	3	99	10	6	233	3	14	991	218	1,399
6	1,639	2	0	2	98	13	0	222	7	10	1,057	228	1,486

(資料:消防本部)

救急車の出場件数・搬送人員の推移

● 出場件数(件) ● 搬送人員(人)



## 第 7 章

### 教 育 · 文 化

## 教育・文化

---

### 【学校の状況】

令和7年5月1日現在での本市の学校数は19校である。

学校別にみると、幼稚園が4校（市立3、私立1）、小学校6校（市立6）、中学校5校（市立4、県立1）、高等学校2校（県立）、高等専門学校1校（国立）、専修学校1校（一部事務組合立）である。

児童・生徒・学生数でみると、幼稚園児は93人（前年比27.3%減）、小学生は883人（同6.8%減）、中学生は528人（同3.3%増）で、高校生は1,108人（同3.6%減）、高等専門学校の学生は851人（同0.5%減）となっている。

### 【図書館】

令和6年度末現在の蔵書数は登録図書77,857冊、AV資料1,397点、登録図書以外8,107冊であった。

利用状況については、個人での貸出者数は年間24,368人（前年度比5.9%減）、貸出資料数は85,659点（同5.2%減）であった。

### 【文化財】

本市の文化財は、国指定の史跡2件、登録有形文化財（建造物）11件、県指定の史跡3件、有形文化財3件、天然記念物2件、無形民俗文化財3件、市指定の史跡8件、有形文化財6件（美術工芸品5、建造物1）、天然記念物4件、無形民俗文化財1件である。

平成11年4月、堅田遺跡から発掘された青銅器「ヤリガンナ」を作る鋳型は、弥生時代前期のものと判明。平成23年3月15日、県の有形文化財に指定された。

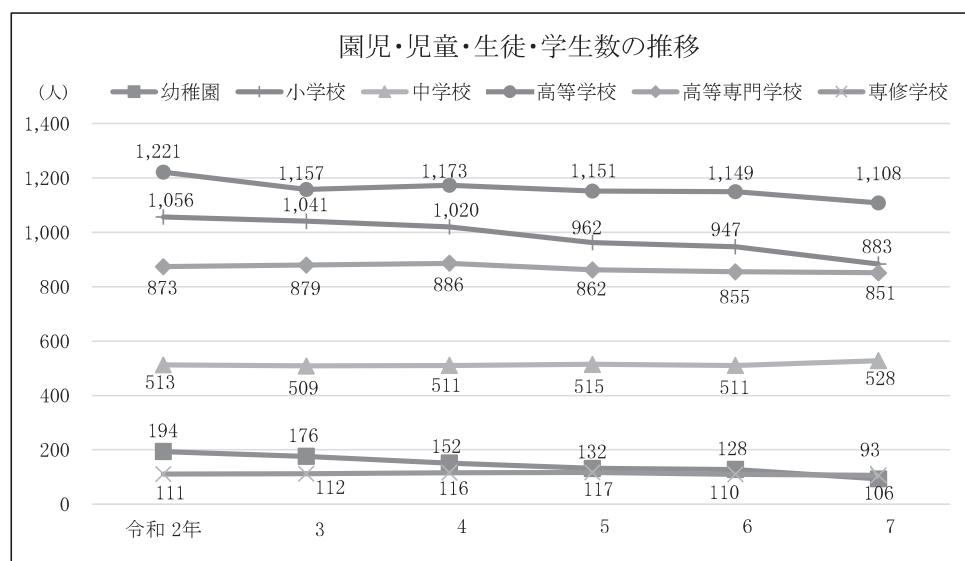
青銅器の鋳型は、弥生時代中期に九州で始まったとされていたそれまでの考古学の定説を覆す大発見として注目されている。

● 学 校  
状 况

区分	幼稚園			小学校			中学校			高等学校			高等専門学校			専修学校		
	園数	教員数	園児数	学校数	教員数	児童数	学校数	教員数	生徒数	学校数	教員数	生徒数	学校数	教員数	学生数	学校数	教員数	学生数
令和2年	6	39	194	6	101	1,056	5	72	513	2	124	1,221	1	59	873	1	11	111
3	6	39	176	6	106	1,041	5	71	509	2	115	1,157	1	63	879	1	11	112
4	6	40	152	6	108	1,020	5	68	511	2	115	1,173	1	56	886	1	10	116
5	5	29	132	6	102	962	5	69	515	2	112	1,151	1	56	862	1	10	117
6	5	36	128	6	109	947	5	72	511	2	117	1,149	1	57	855	1	10	110
7	4	32	93	6	111	883	5	69	528	2	116	1,108	1	57	851	1	11	106

(資料:教育委員会、日高高等学校附属中学校、日高高等学校、紀央館高等学校、和歌山工業高等専門学校、日高看護専門学校)

※中学校については、所在地が市内の学校を対象としている(大成中学校は含んでいない。)。

幼稚園  
(幼稚園認定こども園)

区分	園児数 合計	男		女		学級数	教員数
		人	人	人	人		
総 数	93	50	43	43	32	14	32
市 立							
湯 川 幼稚園	15	10	5	3	5		
塩 屋 幼稚園	13	5	8	3	6		
名 田 幼稚園	16	7	9	3	6		
私 立							
御 坊 幼稚園	49	28	21	5	15		

(資料:教育委員会)

小学校	区分	(各年5月1日現在)									
		御坊小学校					湯川小学校				
		児童数合計	男	女	学級数	教員数	児童数合計	男	女	学級数	教員数
令和2年	1	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
	2	351	179	172	16	32	261	142	119	13	19
	3	352	178	174	16	31	260	137	123	15	23
	4	358	183	175	17	31	238	126	112	14	22
	5	328	171	157	17	28	231	120	111	15	24
	6	316	171	145	17	31	221	108	113	12	22
	7	289	154	135	16	31	208	94	114	12	21
令和3年	1	藤田小学校					野口小学校				
	2	児童数合計	男	女	学級数	教員数	児童数合計	男	女	学級数	教員数
	3	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
	4	141	59	82	8	14	103	53	50	7	13
	5	140	61	79	9	16	102	55	47	7	12
	6	141	64	77	9	15	100	57	43	7	11
	7	139	65	74	9	14	97	51	46	7	11
令和4年	1	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
	2	142	67	75	9	15	96	51	45	8	14
	3	138	65	73	9	14	95	50	45	8	14
	4	塩屋小学校					名田小学校				
	5	児童数合計	男	女	学級数	教員数	児童数合計	男	女	学級数	教員数
	6	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
	7	92	46	46	9	13	108	63	45	7	12
令和5年	1	87	44	43	8	12	100	58	42	7	12
	2	89	50	39	9	14	94	53	41	8	14
	3	86	49	37	9	13	81	45	36	8	12
	4	91	48	43	8	14	81	44	37	8	13
	5	78	38	40	8	14	75	37	38	8	15
	6	市立小学校(6校)									
	7	児童総数	男	女	学級数	教員数	人	人	人	人	人
令和6年	1	人	人	人	人	人	1,056	542	514	60	101
	2	1,041	533	508	62	106	人	人	人	人	人
	3	1,020	533	487	64	108	人	人	人	人	人
	4	962	501	461	65	102	人	人	人	人	人
	5	947	489	458	62	109	人	人	人	人	人
	6	883	438	445	61	109	人	人	人	人	人
	7	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人

(資料:教育委員会)

## 中学校

(各年5月1日現在)											
区分	御坊中学校					湯川中学校					
	生徒数		学級数	教員数	合計	男	女	生徒数		学級数	教員数
令和2年	人	人				人	人	人	人		
	127	69	58	8	22	129	57	72	7	17	
	128	70	58	8	22	117	56	61	6	16	
	125	66	59	8	21	128	68	60	7	17	
	137	67	70	7	22	114	63	51	6	15	
	147	65	82	7	21	114	66	48	6	16	
	172	86	86	8	21	101	63	38	5	16	
令和3年	河南中学校					名田中学校					
	生徒数		学級数	教員数	合計	男	女	生徒数		学級数	教員数
	人	人				人	人	人	人		
	93	50	43	5	13	44	23	21	3	10	
	101	49	52	5	13	43	22	21	3	10	
	91	46	45	4	11	49	23	26	3	9	
	94	41	53	6	13	53	32	21	3	9	
令和4年	市立中学校(4校)					組合立大成中学校			県立日高高等学校附属中学校		
	生徒数		学級総数	教員総数	御坊市関係生徒数合計	男	女	生徒数		男	女
	人	人				人	人	人	人		
	393	199	194	23	62	72	41	31	120	60	60
	389	197	192	22	61	79	48	31	120	64	56
	393	203	190	22	58	91	48	43	120	58	62
	398	203	195	22	59	86	40	46	118	53	65
令和5年	397	203	194	21	61	66	27	39	114	56	58
	414	234	180	21	59	53	23	30	114	58	56

(資料:教育委員会、日高高等学校附属中学校)

## 中学校卒業者の進路

(各年5月1日現在)										
区分	卒業者の進路									
	卒業者数	高等学校等進学者		専修学校高等課程進学者	専修学校一般課程等入学者	公共職業能力開発施設等入学者	就職者数	左記以外の者	死亡不詳	
平成31年		人	人							
177	174	98.3	—	—	—	—	—	—		
210	207	98.6	—	—	—	1	2	—		
170	168	98.8	—	—	—	2	—	—		
168	168	100.0	—	—	—	—	—	—		
174	172	98.9	—	—	—	2	—	—		
166	163	98.2	—	—	—	—	3	—		

(資料:和歌山県調査統計課「学校基本調査の概要」)

## 第7章 教育・文化

### ● 社会教育施設

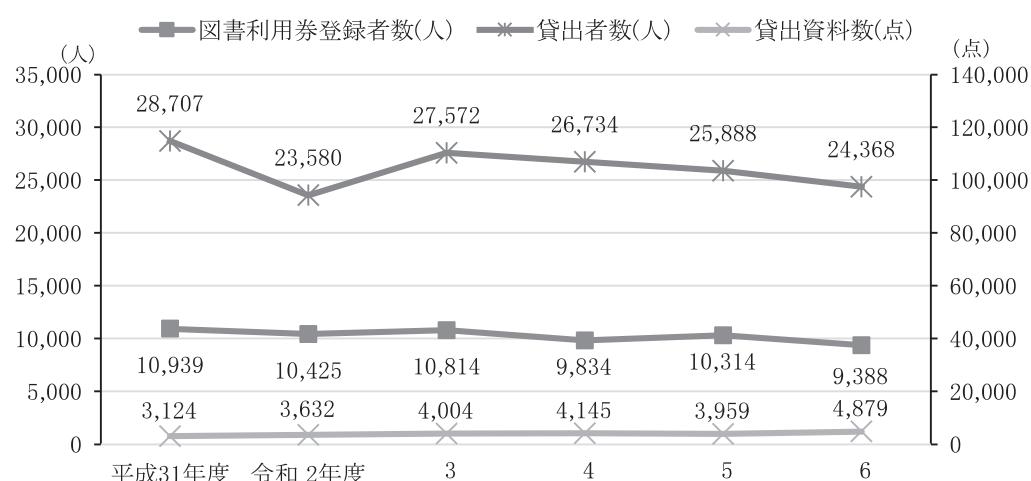
#### (1) 図書館

##### 利用状況

区分	開館日数	個人			団体				(各年度末現在)	
		図書利用券登録者数	貸出者数	貸出資料数	登録数	利用団体数	利用回数	貸出資料数	点	点
平成31年度	264	10,939	28,707	89,862	84	34	230	3,124		
令和2年度	250	10,425	23,580	78,401	71	36	211	3,632		
3	270	10,814	27,572	89,952	73	37	236	4,004		
4	270	9,834	26,734	90,168	73	43	261	4,145		
5	270	10,314	25,888	90,381	75	41	226	3,959		
6	270	9,388	24,368	85,659	76	44	286	4,879		

(資料:市立図書館)

貸出資料数・貸出者数(個人)の推移



(令和7年3月31日現在)

##### 分類別蔵書冊数

区分	総数	登録図書※①											
		冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊
計	77,857	1,211	1,597	4,322	6,074	3,835	3,202	1,441	3,955	655	10,358	13,793	1,629
一般	45,653	862	1,430	3,467	5,032	1,884	2,435	1,021	2,659	340	7,494	8,586	1,259
児童	32,204	349	167	855	1,042	1,951	767	420	1,296	315	2,864	5,207	370

区分	登録図書							AV資料				その他	
	郷土	文庫	マンガ	絵本	紙芝居	点字	その他	総数	CD	ビデオ	カセット	総数	ボードゲーム
計	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	点	点	点	点	点	点
	3,858	2,878	1,916	12,901	1,290	66	2,876	1,397	1,027	358	12	42	42

一般 3,656 2,857 613 0 0 32 2,026  
児童 202 21 1,303 12,901 1,290 34 850

登録図書以外※②	新聞 7紙
・閉架図書 5,297 冊	紀州新聞 日高新報 朝日新聞
・点字図書 240 冊	産経新聞 毎日新聞 読売新聞 日経新聞
・雑誌 46誌/1,740冊	・縮刷版・CD版 每日新聞
・地図ハシフレット 830 冊	

(資料:市立図書館)

※①コンピュータで書誌情報を管理している図書を「登録図書」として記載している。

※②閉架図書や点字図書の一部は、コンピュータ管理される前の古い資料として書庫に保管している。

蔵書数の推移	区分	蔵書総数	(各年度末現在)	
			一般書	児童書
			冊	冊
平成31年度		76,261	44,493	31,768
令和2年度		76,383	44,518	31,865
3		76,795	44,799	31,996
4		78,046	45,935	32,111
5		77,772	45,379	32,393
6		77,857	45,653	32,204

(資料:市立図書館)

(冊)

年度	一般書	児童書
平成31年度	44,493	31,768
令和2年度	44,518	31,865
3	44,799	31,996
4	45,935	32,111
5	45,379	32,393
6	45,653	32,204

(2)その他  
利用状況

区分	中央公民館	地区館、分館									
		塩屋公民館		藤田分館		湯川分館		野口分館		名田分館	
		総件数	延人数	開館日数	延人数	開館日数	延人数	開館日数	延人数	開館日数	延人数
平成31年度	件	人	日	人	日	人	日	人	日	人	
令和2年度	1,560	31,423	349	5,953	239	4,098	187	3,598	103	1,985	
3	1,067	15,276	292	2,930	218	3,118	111	2,229	64	823	
4	1,126	19,173	324	3,263	194	2,500	122	2,130	69	1,407	
5	1,329	25,860	328	3,886	228	2,688	106	2,112	88	2,173	
6	1,417	28,409	352	4,907	212	2,499	128	2,289	99	1,882	
	1,285	25,167	344	5,488	215	3,272	133	2,536	96	1,904	
										54	990
										53	963
										54	800

区分	地区館、分館									
	島分館		菌分館		明神川分館					
	開館日数	延人数	開館日数	延人数	開館日数	延人数	開館日数	延人数	開館日数	延人数
平成31年度	日	人	日	人	日	人	日	人	日	人
令和2年度	23	523	23	723	30	462				
3	19	236	11	187	24	303				
4	20	262	12	231	16	218				
5	19	235	9	131	61	646				
6	18	350	12	297	79	645				
	11	187	13	259	88	751				

区分	市民文化会館		体育館		武道館		勤労青少年ホーム		歴史民俗資料館		児童センター	
	総件数	延人数	総件数	延人数	総件数	延人数	総件数	延人数	開館日数	延人数	開館日数	延人数
	件	人	件	人	件	人	件	人	日	人	日	人
平成31年度	418	44,962	506	16,971	485	12,231	1,070	27,977	217	2,258	263	5,697
令和2年度	271	11,349	482	10,340	406	9,515	1,001	23,389	182	1,358	239	3,180
3	297	19,531	487	12,030	348	6,687	969	20,940	214	1,766	260	3,549
4	370	31,362	431	16,993	475	9,163	1,039	23,197	210	1,485	250	3,483
5	474	44,440	447	16,327	624	13,071	1,004	19,912	216	1,475	245	3,575
6	466	45,447	433	13,155	625	13,144	1,128	21,209	213	1,256	244	4,252

(資料:教育課)

## 第7章 教育・文化

# 市内文化財

### ◎史跡

名称	指定種別	指定年月日	所在地等	概要
道成寺境内	国指定	平25.3.27	藤田町吉田 日高郡日高川町	寺伝によれば大宝元年(701)に文武天皇の勅願により、紀大臣道成が天皇夫人宮子の生誕の地に創建されたとあり、和歌山県内に現存するなかでは最も古い寺院。白鳳期に現在の本堂と同じ場所に仏堂が建設され、8世紀後半には觀世音寺式の伽藍が完成した。道成寺は安珍・清姫説話の舞台として、「道成寺もの」と呼ばれる能や歌舞伎の古典芸能でもよく知られており、千手觀音菩薩立像などの仏像・絵巻・建造物等、多くの文化財を有している。
熊野参詣道 紀伊路 塩屋王子跡 愛徳山王子跡北東参詣道	国指定	平30.2.13	塩屋町北塩屋 藤田町吉田	熊野参詣道は、靈場「熊野三山」への参詣のために中世・近世を通じて利用された道である。塩屋王子跡は、王子社の中でも古く、奉幣行事や歌会などが催された記録が残る。また、儒学者 仁井田 好吉が記した石碑が残るなど、近世以来の状況が良好に保存されている。また、古来より「美人王子」と呼ばれている。愛徳山王子跡北東参詣道は、藤田町吉田の八幡山の北麓、史跡道成寺の北西約650メートルに位置し、現在も往時の面影を残した土道が約150メートル残されている。
岩内古墳群 1号墳・3号墳	県指定	昭54.6.9 (1号墳) 昭55.2.14 (3号墳、名変)	岩内	1号墳は、横穴式石室を持ち、一辺の最長が19.3mの方墳で、7世紀中頃以降に造営された県内でも数少ない終末期古墳の一つ。有間皇子の墓ではないかとの説がある。3号墳は、直径約28mの円墳で、周囲に幅約5mの周溝をもつ。昭和64年度に発掘調査され、内部主体として2基の割竹式木棺が確認され、多数の遺物が出土している。築造年代は古墳時代中期前半と考えられている。
仏井戸・上野王子旧地 (熊野参詣道紀伊路)	県指定	平24.7.20	名田町上野	室町時代に造像されたと推定される三尊の石仏を祀る石組遺構。普段は、地下水中に没している。仏井戸の附近が、熊野三山への参詣道「紀伊路」に設けられた熊野九十九王子社の一つ上野王子の旧地にあたると考えられている。紀伊路と深い関係を持ち、地下の水中に石仏を安置するという全国的にも貴重な遺構であり、中世の民間信仰のあり方を考える上で重要なもの。
亀山城跡	県指定	平28.3.15	湯川町丸山	日高地方を拠点として有田・牟婁地方に勢力を伸ばした、室町幕府奉公衆である湯川氏の拠城。頂上部に大規模な土壘や高い切岸を巡らせる段の主郭部と、派生する小尾根部上と山腹を取り巻くように長く伸びる腰曲輪及び帶曲輪を階段状に配置する構造をもつ。県内最大規模を誇る中世山城で、中世末期に日高地方を拠点として勢力を伸ばした湯川氏の軍事力を示す城跡として学術的価値は極めて高い。
善童子王子跡	市指定	昭45.5.12	湯川町富安	熊野三山への参詣道「紀伊路」に設けられた熊野九十九王子社の一つ。「中右記」(1109)に大般若経を有しているとあり、平安時代末期には所在していた。仁和寺藏の「熊野縁起」(1326)には、准五体王子にあげられているなど、王子社の中でも歴史が古く重要な位置を占めていた。
愛徳山王子跡	市指定	昭45.5.12	藤田町吉田	熊野三山への参詣道「紀伊路」に設けられた熊野九十九王子社の一つ。「後鳥羽院熊野御幸記(明月記)」(1201)に王子社の名が初めて記されており、仁和寺藏の「熊野縁起」(1326)には、准五体王子に位置付けられるなど鎌倉時代を通してかなり重要な王子であった。
海士王子跡	市指定	昭45.5.12	藤田町吉田	熊野三山への参詣道「紀伊路」に設けられた熊野九十九王子社の一つ。「海士王子」周辺は、道成寺創建にかかわった文武天皇夫人宮子の生誕の地(九海士の里)との伝承があり、「海士王子」に祀られていた御神体の木像は、明治時代に八幡神社に祀られたときに、道成寺に移され「宮子姫」の像として祀られている。
上野王子跡	市指定	昭44.5.8	名田町上野	熊野三山への参詣道「紀伊路」に設けられた熊野九十九王子社の一つ。上野の地は中世宿所として相当重きをなしていた。王子の位置については、もとは現在の「仏井戸」附近にあたったが、参詣道の移動した江戸時代初め頃に現在地に移ったと考えられる。
小竹八幡宮旧跡 (通称元宮)	市指定	昭45.9.12	蘭	小竹八幡神社の旧地。元は相当の大社であったが、天正13年(1585年)豊臣秀吉の紀州攻めで焼失し、延宝6年(1678年)徳川頼宣の別館のあった蘭御殿跡(現在地)に遷座した。「日本書紀」所載の小竹祝(はふり)にゆかりのある小竹宮跡といわれている。
広畑1号古墳	市指定	昭47.6.14	名田町野島	6世紀後半頃に造営された直径10m、高さ5mの円墳で全長4.26mの横穴式石室を有する。葬道部が一部破壊されている以外ほぼ完存している。構築方法も、技術的に優れており、紀南地方に残存する古墳の中では、代表的な古墳と考えられる。
広畑2号古墳	市指定	昭47.6.14	名田町野島	6世紀後半頃に造営された直径10m、高さ5mの円墳で全長5.1mの横穴式石室を有する。葬道部が一部破壊されている以外ほぼ完存している。構築方法も、技術的に優れており、紀南地方に残存する古墳の中では、代表的な古墳と考えられる。
秋葉山古墳	市指定	昭48.7.12	名田町野島	6世紀後半頃に造営された直径13m、高さ3mの円墳で横穴式石室を有する。葬道入口部には床面を両側から叩き固めた墓道がつくられていた。玄室には、棺台を納置するところとして、一段高く石を敷きつけていた。葬道上部の蓋石に人面様の彫刻が見つかっている。6世紀後半代の築造であるが追葬が繰り返されているようである。

## ◎有形文化財(美術工芸品)

名 称	種 別	指定等年月日	所在地等	概 要
木造阿弥陀如来坐像	県 指 定	昭55.2.16	藤田町藤井(専念寺)	像高86.7センチ、定印を結び結跏趺坐(けっかふざ)する阿弥陀如来で、一本割矧造(いちばくわいりはぎばくろ)・彫眼・漆箔の像。細かく刻まれた螺旋、こじんまりとして慈悲にあふれた面相、整然と彫られた衣文などに平安時代後期の彫刻の特徴がよくあらわされている。
堅田遺跡出土 ヤリガンナ鋳型 附弥生土器	県 指 定	平23.3.15	塩屋町南塩屋(御坊市歴史民俗資料館)	ヤリガンナ鋳型は、砂岩製で縦3.5cm、横6.0cm、厚さ6.1cmの破片。弥生時代前期後段階後半頃の特徴を示す弥生土器と共に出土した。堅田遺跡では、青銅器生産が行われていた可能性が高く、青銅器生産が行われていたとすれば国内最古の例となる。日本の青銅器生産を考える上で貴重。
岩内1号墳・3号墳出土遺物	県 指 定	平25.5.30	塩屋町南塩屋(御坊市歴史民俗資料館)	1号墳の出土遺物は、銀装大刀、銀座金具、漆塗木棺片、鉄釘、須恵器、土師器などであり、和歌山県の古墳時代終末期の葬送儀礼と工芸技術を示す重要な考古資料。3号墳の出土遺物は、彷彿振文鏡、巴形銅器、銅鏡、鉄劍、鉄製直刀、鉄劍、鐵鎗、鐵鎗、勾玉、管玉、小玉などであり、古墳時代中期前半における葬送儀礼と当時の副葬品の良好なセット関係を示す重要な考古資料。
普請帳	市 指 定	昭45.5.12	湯川町小松原	江戸時代久保田家初代武蔵が創建した新屋の建築入用覚書き帳。
木造阿弥陀如来立像	市 指 定	昭62.12.24	野口	像高145.6cm。来迎印を結ぶ阿弥陀如来。一本造、彫眼の像で、頭・躰幹部を両袖まで含めて一材より彫出し、内割り(うちり)をまつぐ施さず、両手にかかる天衣・両手首先・両足先を矧ぎ付ける。造立は、平安時代の一本彫成像を思わせるものもあるが、作風などから室町時代初期のものであると考えられる。
木造十一面觀音菩薩立像	市 指 定	平31. 1. 21	湯川町富安(鳳生寺)	像高112.7cm。平安時代中期に惠心僧都が鳳生寺に住し作したと伝えられ、觀音堂(現存せず)に祀られて「会下谷(えいだに)の觀音さま」と地域の人々から崇められてきた。11世紀初頃の造像と推定され、道成寺彌刻群を除けば、日高平野における最古級の彫像である。和歌山県中部地方の平安時代中期～後期の標準的作例としての重要性とともに、道成寺文化圏における造像環境を捉える上で貴重な情報を有している。
木造菩薩形坐像	市 指 定	平31. 1. 21	湯川町富安(鳳生寺)	像高60.6cm。鳳生寺の本尊である。体の種やかな彫揚は平安時代後期の特徴を示し、目尻の切れ上がった生気のある顔つきは次の時代(鎌倉時代)のものに近い。これらのことからとかく、平安時代末期、12世紀後半の像と判断され、日高郡の中でもかなり古い像のひとつである。
伊藤博文の書「御坊饗」	市 指 定	平31. 1. 21	塩屋町南塩屋(御坊市歴史民俗資料館)	たて35.5cm、よこ142.0cm。御坊小学校の校長室に古より掲げられていた書で、「御坊小学校100年史」(昭和49年)にも写真入りで紹介されている。伊藤博文は、初代内閣總理大臣を務めるなど明治国家に多大な貢献をした人物で、絹本に墨書きで「御坊饗(ごぼうこう)」と右書きしており、落款も押されている。御坊小学校への揮毫といえる。

## ◎建造物

名 称	種 別	指定等年月日	所在地等	概 要
堀河屋又兵衛家住宅 (主屋・土蔵)	国 登 錄 有形文化財	平26.10.7	御坊	日高御坊の寺内町中心部に位置する町家。本瓦葺(ほんがわらぶき)の主屋は前面に出格子をたて、軒先に当地でオダレと呼ぶ幕板を設ける。土蔵とともに寺内町の歴史的な景観を構成する。
堀河屋野村 (店舗兼主屋・土蔵・第一仕込蔵・第二仕込蔵・作業蔵)	国 登 錄 有形文化財	平26.10.7	蔭	もと漁船問屋で、現在は醤油醸造を手がける。店舗兼主屋は、軒高が低く、座敷部分に出格子をたて、木部にベンガラを塗るなど、当地の近世町家のたたずまいを伝える。敷地内には、醸造関係の道具などを納めている土蔵、第一仕込蔵、第二仕込蔵、作業蔵など、醤油醸造所の景観を特徴付ける建物が一連で残る。
伊藤家住宅 (主屋・離れ)	国 登 錄 有形文化財	平27.3.26	御坊	御坊寺内町の中心部、日高別院の北東方の東町通りに西面する。主屋は二階の立ちの高い町屋で、正面一階には出格子、軒先には「オダレ」と呼ばれる雨除け板を取り付けるなど、この地域の歴史的意匠を遺している。2階は黒漆喰壁に白色の額縁窓を二ヶ所設け、鮮やかな色彩の対比を見せている。敷地奥には良質なぐいの隣れも残る。
佐竹家住宅 (主屋・離れ)	国 登 錄 有形文化財	平27.3.26	御坊	御坊寺内町の中心部、日高別院の北東側で東町通りに東面する。主屋ははし二階の町屋で、正面1階外観は、出格子と腰の板壁、その上部は黒漆喰。2階は黒漆喰二ヶ所の格子窓で構成されている。間口の広い町屋で寺内町の歴史的景観に寄与する。主屋に渡り廊下を介して建つ離れは洗練された意匠である。
なかがわ(旧中川家住宅) (主屋・東蔵・西蔵)	国 登 錄 有形文化財	平27.11.17	御坊	御坊寺内町に建つ、林業家であった中川家の住宅。主屋は入母屋屋根を重層させた風格ある外観を見せ、ヒノキの良材を多用し、和洋の意匠も上質である。2棟の土蔵は、外壁を白漆喰とし、屋根は瓦葺とする。良材を用いた昭和前期の優れた近代和風住宅として貴重であり、御坊の歴史的景観に大きく寄与する。
伊勢屋(北蔵、南蔵)	国 登 錄 有形文化財	平30.3.27	蔭	中心市街地の南西隅(蔭地町)に位置しており、近くに小竹(しの)八幡神社が鎮座している。江戸時代より酒造業を営む。北蔵と南蔵は、明治から大正、昭和にかけて建築、拡張されたもので、酒造業の繁栄過程を物語る。南蔵は、牛栄を連ねた上に梁を組む小屋組が仕戸である。当家や御坊の酒造業の歴史を知るうえで貴重な遺構である。
笛野家住宅 (主屋・離座敷・土蔵・表門及び塀)	国 登 錄 有形文化財	平30.5.10	蔭	小竹(しの)八幡神社から東へ約150メートルに位置している。昭和前期に建設された主屋は、伝統的手法を基調としつつ、応接間の洋風意匠など随所に近代的手法を取り入れる。離座敷は旧量敷からの移築(昭和前期)で、座敷取りに明治前期の意匠の特徴を見せる。御坊における上質な近代和風住宅のひとつとして高い価値を有し、格調高い表構えは、御坊の歴史的景観に大きく寄与する。
瀬戸家住宅 (主屋、座敷、旧女中部屋及び風呂、文庫蔵、穀蔵、西蔵、表門及び塀)	国 登 錄 有形文化財	平30.11.2	藤田町藤井	日高川下流右岸に所在し、広い量敷は日高川にほぼ接するように構えられている。主屋、座敷は、大阪の葛野建築事務所が設計したもので大正時代後期から昭和時代前期にかけて建設された。良材を駆使し、洗練された和風意匠の近代住宅として質が高い。北側の街路に接しては、良好な歴史的景観を形成しており、集落の歴史的景観の核をなす大規模な和風住宅として価値が高い。
橋本大次兵衛家住宅 (新座敷・旧米穀集荷事務所・土蔵)	国 登 錄 有形文化財	令2.4.3	湯川町小松原	旧熊野街道沿いに位置し、広大な屋敷を構えている。新座敷は、上質な近代和風建築である。旧米穀集荷事務所は街道沿いに建つ洋館で、戦後は湯川郵便局舎としても使われ、地域社会のシンボルにもなっている。これらの建築群は近代における当地方屈指の大財主によるもので、地主経営と接客空間の一端を伝える貴重な文化財であるとともに、熊野街道沿いにあって当地の歴史的景観の形成に寄与する。
久保田家住宅 (主屋・新座敷・長屋門・塀)	国 登 錄 有形文化財	令3.6.24	湯川町小松原	旧熊野街道沿いに屋敷を構え、近世・近代に地域の要職を務めた家の邸宅である。近世の主屋や長屋門のほか、近代の新座敷や塀が残る。主屋は、普請帳(市指定文化財)が残されており、文化5年(1808)の建設であることが知られる。これらの建築群は当地方の豪富家の住まいと接客空間の一端を伝える貴重な文化財であるとともに、熊野街道沿いにあって当地の歴史的景観の形成に寄与する。

## 第7章 教育・文化

名 称	種 別	指定等年月日	所在地等	概 要
菌家住宅 (主屋、人形蔵、離れ、西土蔵、東土蔵、南土蔵、片塀)	国 登 録 有形文化財	令6.8.15	菌	新町通りに位置する旧廻船業の屋敷。主屋は通りに南面し、中央東寄りを戸口、西は出格子構え、東は下見板張の洋風意匠。建ちの低い町家で、地域の歴史的な景観の核をなす。片塀は倉庫を兼ね、屋敷構えを印象づける長大な塀。住まいや座敷、土蔵群など多数の歴史的建物群からなり、今も歴史的風致の色濃い菌の集落景観の形成に大きく寄与している。
日高別院 (本堂・表門・裏門・鼓樓・鐘樓)	市指定	平10.1.21	御坊	現在の日高別院は、文禄4年(1595年)和歌山鷺森の有力者佐竹伊賀守の尽力によって新しく堂宇を建立したのをはじめとする。日高御坊・御坊所・御坊様と尊称され、御坊市の市名の起源となった由緒深い寺院。現存している建物は江戸時代中・後期に建てられたものである。文政8年(1825年)に落成した本堂は、真宗寺院として県内唯一の規模を有している。

### ◎天然記念物

名 称	種 別	指定等年月日	所在地等	概 要
日高別院の公孫樹	県 指 定	昭33.4.1	御坊 (本願寺日高別院)	日高別院の門を入って本堂までの広場にあり、胸高の幹周りが4.6mを超える立派な巨樹で、樹冠も相当に大きい。この樹は、文禄年間に坊舎をこの地に移したときに植樹されたものといわれており、樹齢は400年以上と考えられる。樹勢旺盛で、枝葉はよく繁茂し、壯觀である。
光専寺の柏檜	県 指 定	昭33.4.1	塩屋町南塩屋 (光専寺)	ビャクシンはイブキともいい、海岸に生える常緑高木で、本県では海岸の崖地に自生しているのをみかける。樹幹が長く、大木となるので寺院や神社、特に権現寺院に植えられることが多い。このビャクシンは県下でも最大級のもので、幹周り約7m、樹高約15mにおよぶ。樹齢は600年以上と推定される。
樟	市 指 定	昭43.3.25	湯川町小松原 (湯川神社)	湯川神社の社殿のある石垣の下にある高さ約21m、幹周約8.8mの大樹。「天正13年の春、豊太閤の大軍のため亀山城下一円兵戦となり、当神社も修築を受け神林僅かに1・2株の老樟を残すのみとなつた」との伝説があり、恐らくその樟であろうと想像されており、樹齢1000年以上と推定されている。
ハマボウ(浜朴)の群生	市 指 定	昭43.4.24	塩屋町北塩屋	日本の湿地海岸に分布する落葉低木のアオイ科の植物。王子川・日高川河口部に位置し、県下最大、全国でも五指に入る規模の大きな群生地。初夏には鮮やかな黄色の花を咲かせる。
塩屋王子神社の社叢	市 指 定	昭54.5.28	塩屋町北塩屋 (塩屋王子神社)	社叢は暖地性の常緑樹林で沿海暖地の天然林を代表するものである。クスノキ3株・ヤマモモ2株・イヌキ1株等の巨樹は何れも樹齢200年以上と推定される。また、ナギの木が社殿の左右にある。古木、老木が多く、樹種も極めて豊富で本県南部沿海地の黒葉樹林の原生種の片鱗を残している。
古田春三家の屋敷林	市 指 定	平1.5.24	湯川町富安	クスノキ2本、クロガネモチ1本の大樹がある。屋敷林として大樹がまとまって残されていることが当地方では珍しい。

### ◎民俗文化財

名 称	種 別	指定等年月日	所在地等	概 要
戯瓢踊	県 指 定 国 選 択	昭30.9.6 昭49.12.4	御坊 (戯瓢踊保存会)	小竹八幡神社の秋季祭礼(10月5日)に奉納される踊。宵宮(10月4日)には本願寺日高別院で奉納される。各々が瓢箪・太鼓・鼓・鉦を持って、列や輪になりながら踊る。『紀伊国名所図会』に初代藩主徳川頼宣が踊りを賞賛したとの記述があり、奉納前には9代藩主徳川貞貞から下賜されたといわれる「四恩状」が奉読される。
御坊下組の雀踊	県 指 定	昭56.7.13	菌 (御坊下組の雀踊 保存会)	小竹八幡神社の秋季祭礼の10月5日に、氏子組の一つである下組により奉納される踊。雀踊の起源は、江戸時代初期に京都から京舞の師匠を呼んで伝授されたものといわれ、太鼓三味線と義太夫節調の踊り唄にあわせてゆったり力強く踊る。先奴が化粧前垂れを締めるほかは、みな奴装束を着用し、笠を被る。歌詞は、春夏秋冬の景色をゆづりと歌い、踊りもゆるやかに雀の姿や祭礼の喜びをあらわしながら踊る。
おとう祭	県 指 定	昭60.7.26	塩屋町南塩屋 (須佐神社)	須佐神社に古来から伝わる奉幣神事。毎年3月10日に行われる。氏子5組から各組1人ずつ子どもが「おとうり」に選ばれる。「おとうり」は精進の後、祭の当日、土を踏まずに襦袢や背負われたりして神社に参入する。社務所でお祓いを受けてお神酒を頂き、長床の儀式、白洲の儀式の後、神前で約2mの大きな幣を振って揮する。
菌のはちこめ踊り	市 指 定	平6.12.9	菌 (菌民俗芸能保存会)	菌地区に伝わる盆踊りで、河内音頭の流れをくみ江戸時代頃から始められたといわれている。名称の「はちこめ」とは、この地域の方言で、豪勢に物を取り込んだり、作物などを籠へ沢山入れることを「はちこむ」とか「はちこめ」といい、踊りの所作のうち左手を抱えるようにして右足を踏み込み、同じく右手で強くはたこむようにするところからきている。

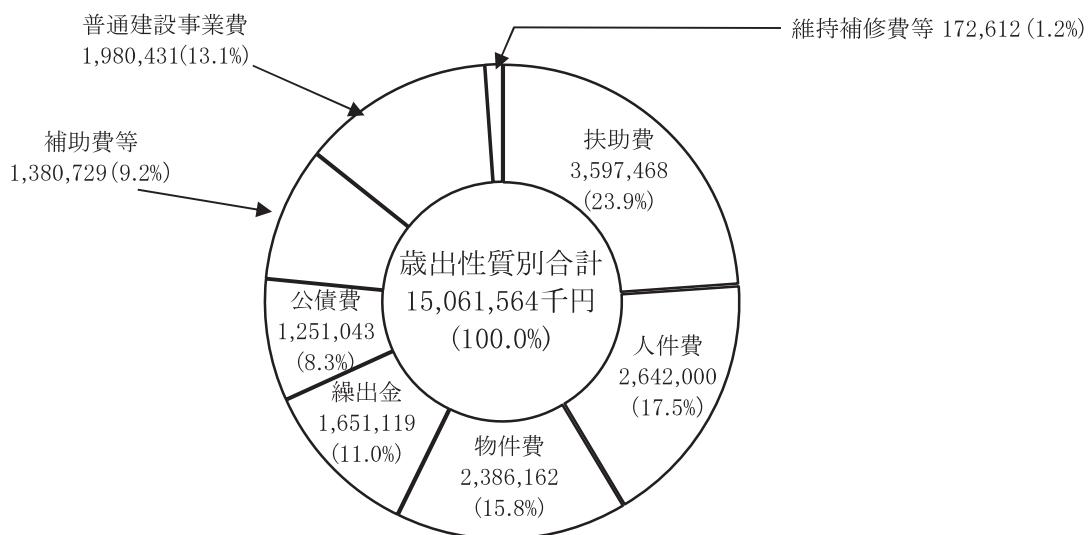
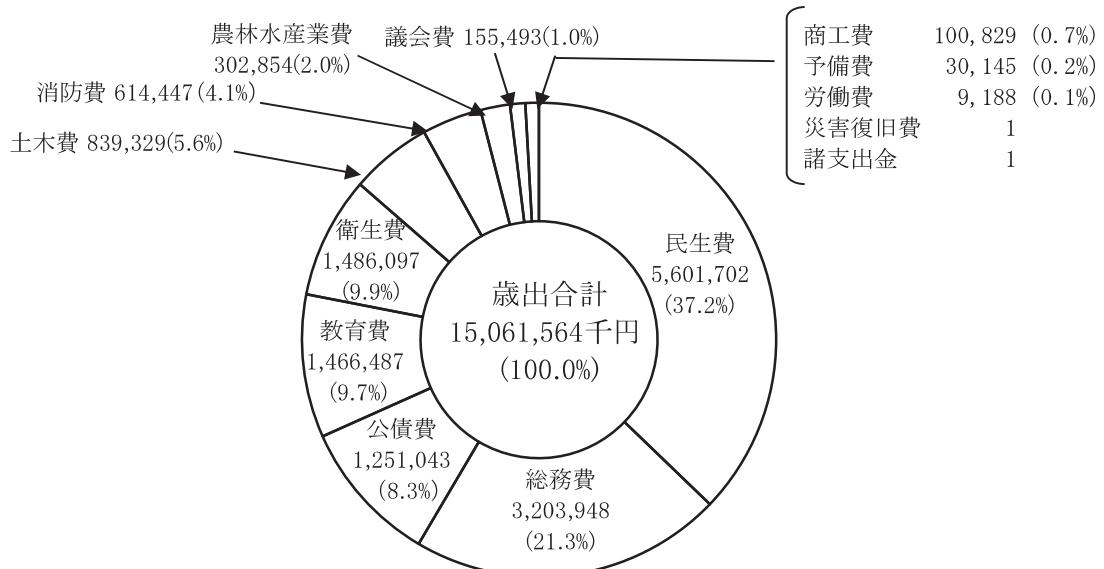
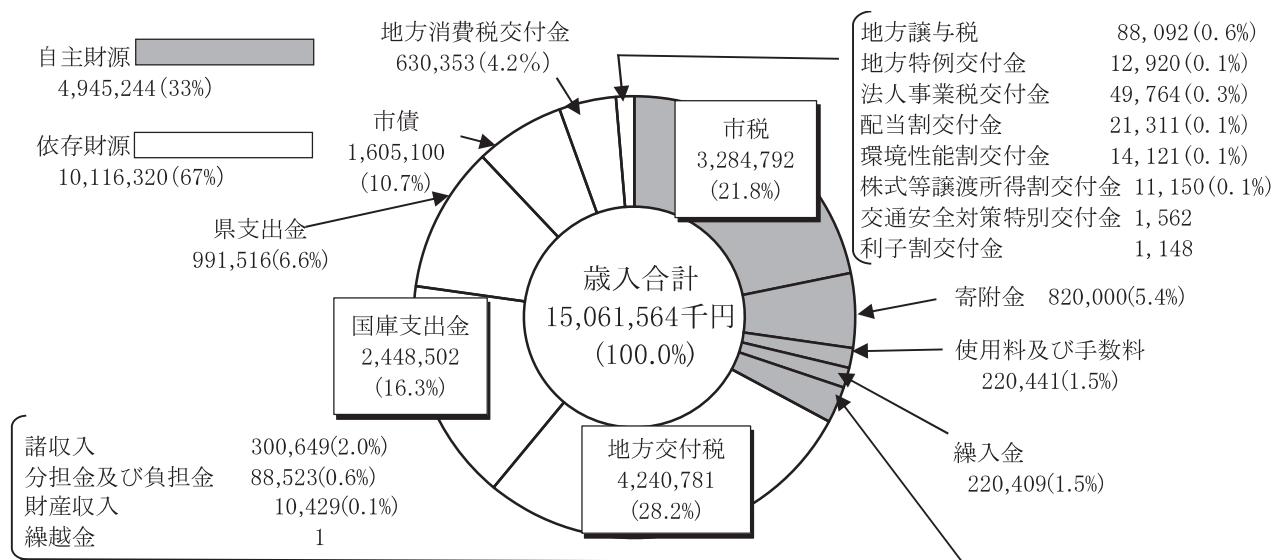
## ◎文化財案内略図



## 第 8 章

### 財 政 · 行 政

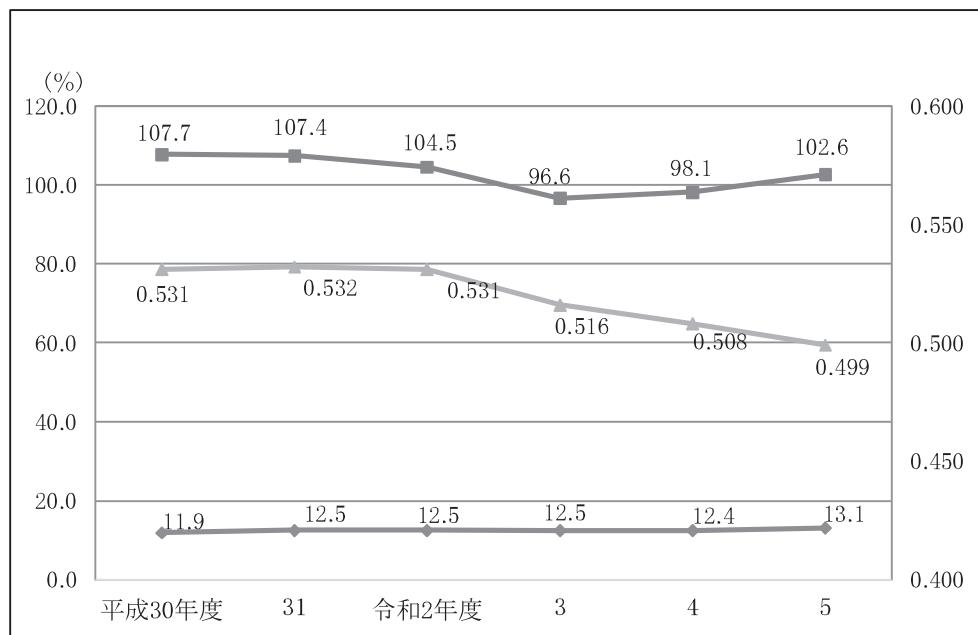
## 令和7年度一般会計当初予算



## 財政力指数

区分	財政力指数		実質公債費比率	経常収支比率
	単年	3ヶ年平均		
平成30年度	0.537	0.531	11.9	107.7
31	0.529	0.532	12.5	107.4
令和2年度	0.528	0.531	12.5	104.5
3	0.491	0.516	12.4	96.6
4	0.506	0.508	12.4	98.1
5	0.500	0.499	13.1	102.6

(資料:財政課)

各会計別  
当初予算

区分	合計	一般会計	特別会計						企業会計	
			国民健康保険	農業集落排水事業	介護保険	公共下水道事業	後期高齢者医療	水道事業	下水道事業	
令和2年度	20,790,762	12,596,275	3,305,634	163,509	2,870,764	440,718	637,298	776,564		-
3	21,175,029	12,815,367	3,258,153	164,905	2,943,987	483,556	638,735	870,326		-
4	23,034,737	14,555,367	3,287,925	159,898	2,966,007	535,224	656,008	874,308		-
5	23,755,818	15,190,634	3,170,568	-	2,958,842	-	655,363	796,259	984,152	
6	21,691,862	13,307,952	3,021,603	-	3,072,391	-	710,519	775,461	803,936	
7	23,504,202	15,061,564	3,054,018	-	3,119,330	-	732,060	762,934	774,296	

(資料:財政課)

## 第8章 財政・行政

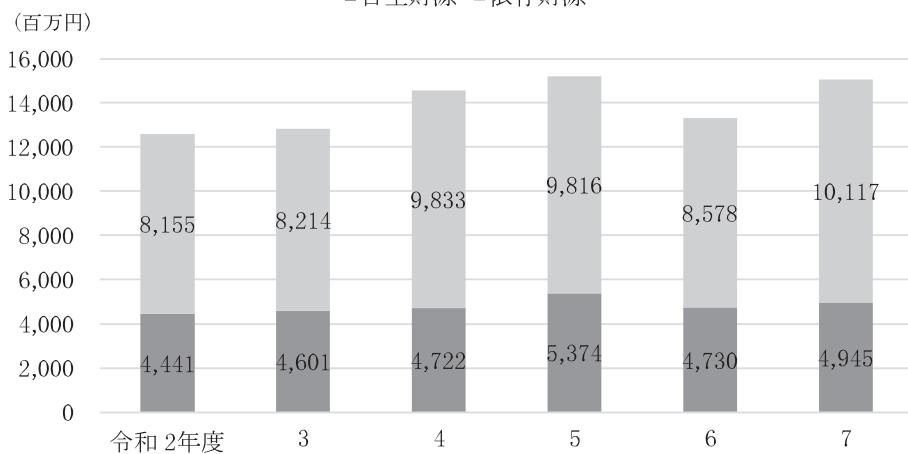
一般会計  
当初予算  
の推移  
【歳入】

区分	自主財源 百万円	構成比 %	依存財源 百万円	構成比 %	計 百万円
令和2年度	4,441	35.3	8,155	64.7	12,596
3	4,601	35.9	8,214	64.1	12,815
4	4,722	32.4	9,833	67.6	14,555
5	5,374	35.4	9,816	64.6	15,190
6	4,730	35.5	8,578	64.5	13,308
7	4,945	32.8	10,117	67.2	15,062

(資料:財政課)

歳入における自主財源と依存財源の金額

■自主財源 ■依存財源



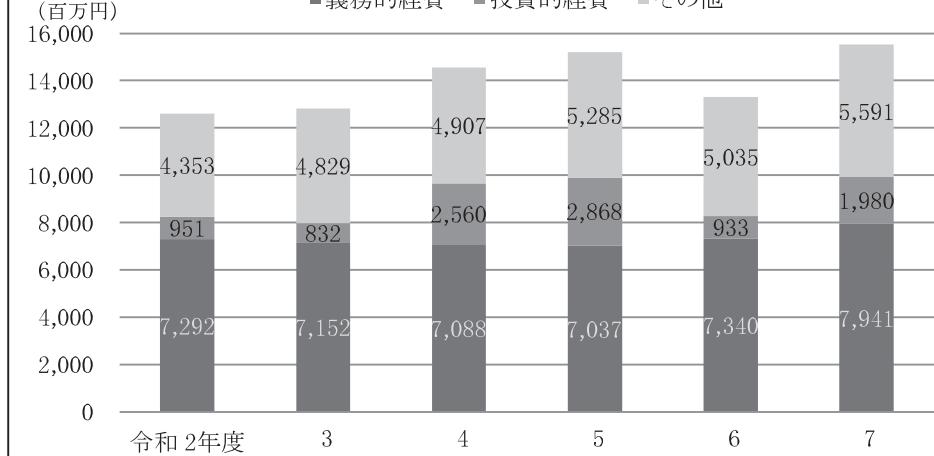
【歳出】

区分	義務的経費 百万円	構成比 %	投資的経費 百万円	構成比 %	その他 百万円	構成比 %	計 百万円
令和2年度	7,292	57.9	951	7.6	4,353	34.5	12,596
3	7,152	55.8	832	6.5	4,829	37.7	12,815
4	7,088	48.7	2,560	17.6	4,907	33.7	14,555
5	7,037	46.3	2,868	18.9	5,285	34.8	15,190
6	7,340	55.2	933	7.0	5,035	37.8	13,308
7	7,941	49.7	1,980	13.1	5,591	37.1	15,062

(資料:財政課)

歳出における義務的経費と投資的経費の金額

■義務的経費 ■投資的経費 ■その他



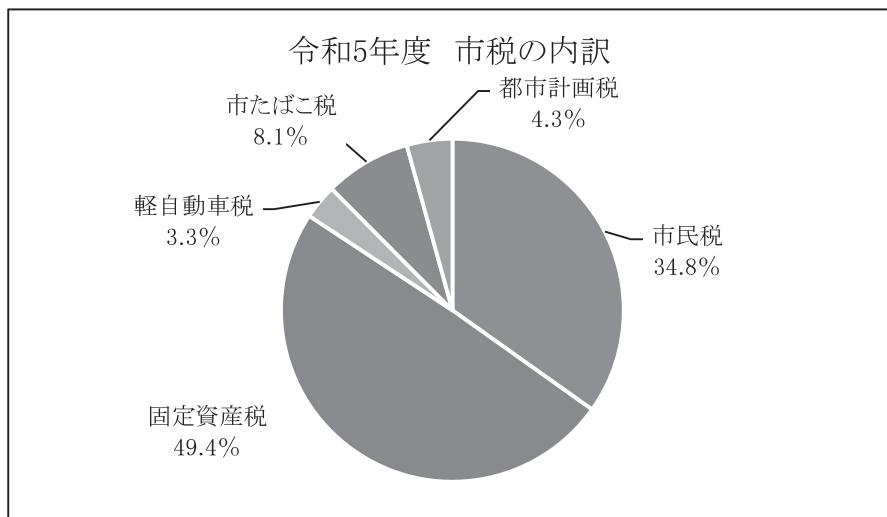
一般会計 決算額	科 目	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
		決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比
	【歳 入】	千円	%	千円	%	千円	%
	総 額	16,033,496	100.0	17,878,652	100.0	17,617,481	100.0
	市 税	3,336,868	20.8	3,382,612	18.9	3,327,466	18.9
	地 方 譲 与 税	88,719	0.6	88,415	0.5	89,079	0.5
	利 子 割 交 付 金	2,733	0.0	1,355	0.0	1,168	0.0
	配 当 割 交 付 金	21,901	0.1	19,374	0.1	23,361	0.1
	株式等譲渡所得割交付金	24,399	0.2	13,824	0.1	23,412	0.1
	法人事業税交付金	38,948	0.2	49,568	0.3	46,859	0.3
	地方消費税交付金	596,709	3.7	610,367	3.4	604,114	3.4
	自動車取得税交付金	0	0.0	321	0.0	1,048	0.0
	自動車税環境性能割交付金	7,142	0.0	9,234	0.1	11,347	0.1
	地 方 特 例 交 付 金	28,656	0.2	18,640	0.1	18,687	0.1
	地 方 交 付 税	4,363,885	27.2	4,364,216	24.4	4,410,841	25.0
	交通安全対策特別交付金	2,309	0.0	1,878	0.0	1,625	0.0
	分担金及び負担金	181,362	1.1	150,085	0.8	89,661	0.5
	使用料及び手数料	226,347	1.4	218,297	1.2	212,737	1.2
	国 庫 支 出 金	3,133,152	19.5	2,933,352	16.4	2,494,535	14.2
	県 支 出 金	866,547	5.4	941,525	5.3	962,486	5.5
	財 産 収 入	18,341	0.1	19,344	0.1	7,569	0.0
	寄 繰 附 金	1,142,970	7.1	1,268,632	7.1	1,298,655	7.4
	入 金	50,692	0.3	54,916	0.3	286,593	1.6
	繰 越 金	353,006	2.2	1,179,876	6.6	1,287,749	7.3
	諸 収 入	218,810	1.4	177,521	1.0	235,889	1.3
	市 債	1,330,000	8.3	2,375,300	13.3	2,182,600	12.4
	【歳 出】	千円	%	千円	%	千円	%
	科 目	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
		決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比
	総 額	14,853,620	100.0	16,590,903	100.0	16,763,663	99.8
	議 会 費	151,011	1.0	151,946	0.9	154,607	0.9
	総 務 費	2,585,959	17.4	5,209,120	31.4	5,276,991	31.5
	民 生 費	5,834,072	39.3	5,371,987	32.4	5,602,137	33.4
	衛 生 費	1,539,040	10.4	1,457,526	8.8	1,373,570	8.2
	労 働 費	9,188	0.1	9,188	0.1	9,188	0.1
	農 林 水 産 業 費	266,575	1.8	256,789	1.5	305,161	1.8
	商 工 費	195,344	1.3	372,228	2.2	99,981	0.6
	土 木 費	989,687	6.7	749,720	4.5	873,017	5.2
	消 防 費	791,884	5.3	555,672	3.3	464,183	2.8
	教 育 費	1,013,514	6.8	1,004,279	6.1	1,086,497	6.5
	災 害 復 旧 費	0	0.0	0	0.0	40,295	0.0
	公 債 費	1,477,346	9.9	1,452,448	8.8	1,478,036	8.8
	諸 支 出 金	0	0.0	0	0.0	0	0.0

市 税  
の推移

区 分	平成30年度		平成31年度		令和2年度	
	収入額	構成比	収入額	構成比	収入額	構成比
総 額	千円 3,373,028	% 100.0	千円 3,356,329	% 100.0	千円 3,316,793	% 100.0
市 民 税	1,194,048	35.4	1,193,527	35.6	1,175,625	35.5
固 定 資 産 税	1,698,401	50.4	1,673,294	49.9	1,647,893	49.7
軽 自 動 車 税	94,451	2.8	97,642	2.8	103,460	3.1
市 た ば こ 税	241,198	7.1	247,259	7.4	245,594	7.4
都 市 計 画 税	144,930	4.3	144,607	4.3	144,221	4.3

区 分	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	収入額	構成比	収入額	構成比	収入額	構成比
総 額	千円 3,336,868	% 100.0	千円 3,382,612	% 100.0	千円 3,327,466	% 100.0
市 民 税	1,193,109	35.8	1,214,577	35.9	1,159,443	34.8
固 定 資 産 税	1,636,767	49.1	1,647,990	48.7	1,644,638	49.4
軽 自 動 車 税	105,379	3.2	109,178	3.2	109,564	3.3
市 た ば こ 税	259,826	7.8	269,081	8.0	270,873	8.1
都 市 計 画 税	141,787	4.2	141,786	4.2	142,948	4.3

(資料:財政課)



歴代市長	代	氏名	就任年月日	退任年月日
	1	菅原清六	昭和29年 4月26日	昭和34年 1月 5日
	2	湯川周次郎	昭和34年 1月23日	昭和42年 1月22日
	3	菅原清六	昭和42年 1月23日	昭和47年 4月24日
	4	玉置修吾郎	昭和47年 6月11日	平成 4年 6月10日
	5	柏木征夫	平成 4年 6月11日	令和 2年 6月10日
	6	三浦源吾	令和 2年 6月11日	

歴代副市長	代	氏名	就任年月日	退任年月日
	1	龍神康宏	平成29年4月1日	令和3年3月31日

歴代助役	代	氏名	就任年月日	退任年月日
	1	湯川周次郎	昭和29年 6月 7日	昭和33年12月28日
	2	木村五郎松	昭和34年 6月12日	昭和35年 5月24日
	3	橋本徳次郎	昭和38年 4月 1日	昭和42年 3月31日
	4	玉置修吾郎	昭和42年 4月 1日	昭和47年 6月 1日
	5	佐藤政彦	昭和47年12月21日	平成 4年 6月10日
	6	楠 崇	平成 5年 6月24日	平成13年 6月25日
	7	柴本寛	平成 9年 9月25日	平成14年 9月26日
	8	小竹博一	平成14年11月 9日	平成18年11月 8日

\*平成9年9月25日～平成13年6月25日まで助役2人制

歴代 収入役	代	氏名	就任年月日	退任年月日
	1	浜口邦次郎	昭和29年 6月 7日	昭和33年 6月 6日
	2	芝友三郎	昭和33年 6月13日	昭和41年 6月12日
	3	中村栄太郎	昭和42年 4月 1日	昭和50年 3月31日
	4	最明武次	昭和50年 4月 1日	昭和60年 5月31日
	5	楠 崇	昭和60年 6月27日	平成 5年 6月23日
	6	岩本好史	平成 5年 6月24日	平成 9年 6月23日
	7	小竹博一	平成 9年 6月26日	平成14年11月 8日
	8	松井信明	平成14年11月 9日	平成18年11月 8日

市職員数	(令和7年4月1日現在)	
総数	(正規職員のみ)	310
一般行政		186
	小計	89
特別行政	教育部門	44
	消防	45
	小計	35
公営企業等	水道事業会計	13
	下水道事業会計	6
	国民健康保険特会	4
	後期高齢者医療特会	2
	介護保険特会	10

御坊市行政機構一覧表

市長	企画政策部	企画政策課	
		秘書室	
	総務部	総務課	
		情報化・イノベーション推進室	
		財政課	
		契約室	
		危機管理課	
	市民生活部	税務課	
		取納室	
		市民環境課	斎場
		保険年金課	
	福祉部	子ども支援課	保育園3園
		社会福祉課	
		人権・男女共同参画推進室	
		健康長寿課	点線内「福祉事務所」
	産業建設部	産業振興課	
		都市建設課	
		土地対策室	
		建築住宅課	
会計管理者	出納室		
上下水道事務所			
消防本部	消防総務課	総務係	企画係
		通信指令係	情報調整係
		予防課	危険物係
		警防課	警防調整係
		救急救助課	救急救助調整係
	消防署	消防防災班	第1消防防災係 第2消防防災係 調査調整係
		消防装備班	第1消防装備係 第2消防装備係
		救命救助班	第1救命救助係 第2救命救助係

行政委員会等

教育委員会	教育長	教育次長	教育課	給食センター
				幼稚園 3園 小学校 6校 中学校 4校
				中央公民館 図書館 児童センター
				市民文化会館 勤青ホーム 歴史民俗資料館
				体育館 武道館
議会		事務局		
選挙管理委員会		事務局		
監査委員		事務局		
農業委員会		事務局		
公平委員会		事務局 (選挙管理委員会)		
固定資産評価審査委員会		事務局 (選挙管理委員会)		

和歌山県後期高齢者医療広域連合～派遣  
和歌山県市長会～派遣

和歌山県住宅新築資金等貸付金回収管理組合～派遣

# 第 9 章

## 議 会 • 選 举

## 第9章 議会・選挙

### ● 議 会

#### 議会構成

(令和7年4月1日現在)		
条例定数	現 員	議 長 宮 路 雅 仁
14人	14人	副議長 松屋久紀

#### 常任委員会 議会運営委員会及び特別委員会 (定数)

常任委員会		議会運営委員会	特別委員会	
総務文教	産業厚生		日高港振興対策	防災・減災対策
7人	7人	6人	7人	6人

#### 議員名簿

議 席	氏 名	住 所	党 派
1	楠本香織	御坊市塩屋町南塩屋90	日本共産党
2	小川春美	御坊市島307-22	日本共産党
3	西本裕行	御坊市湯川町財部1059-5	自由民主党
4	天倉勝也	御坊市湯川町小松原230-3	無所属
5	小澤俊和	御坊市岩内486-16	無所属
6	芝田学	御坊市湯川町富安2000-1	公明党
7	松屋久紀	御坊市野口1094-1	自由民主党
8	宮路雅仁	御坊市湯川町小松原557-7	無所属
9	松本隆史	御坊市湯川町財部217-6	無所属
10	小池佐左夫	御坊市蘭247-3	無所属
11	山田勝人	御坊市蘭874-9	無所属
12	村上宗隆	御坊市蘭822	無所属
13	山本清司	御坊市藤田町吉田656-1	自由民主党
14	向井孝行	御坊市藤田町吉田463	無所属

## 常任委員会

## 総務文教常任委員会(7人)

氏名	所管事項
◎山田 勝人	
○小澤 俊和	
楠本 香織	企画政策部、総務部、市民生活部、消防本部、出納室、教育委員会、選挙管理委員会、公平委員会、固定資産評価審査委員会、監査委員の所管に関する事項及び他の常任委員会の所管に属さない事項
西本 裕行	
宮路 雅仁	
村上 宗隆	
向井 孝行	

◎委員長  
○副委員長

## 産業厚生常任委員会(7人)

氏名	所管事項
◎芝田 学	
○小川 春美	
天倉 勝也	福祉部、福祉事務所、産業建設部、農業委員会、上下水道事務所の所管に関する事項
松屋 久紀	
松本 隆史	
小池 佐左夫	
山本 清司	

## 議会運営委員会

## 議会運営委員会(6人)

氏名	氏名	氏名
◎山本 清司	小川 春美	芝田 学
○小池 佐左夫	天倉 勝也	村上 宗隆

## 特別委員会

## 日高港振興対策(7人)

氏名	氏名	氏名
◎向井 孝行	小川 春美	山田 勝人
○西本 裕行	芝田 学	山本 清司
	松屋 久紀	

## 防災・減災対策(6人)

氏名	氏名	氏名
◎松本 隆史	楠本 香織	村上 宗隆
○天倉 勝也	小澤 俊和	
	小池 佐左夫	

## 第9章 議会・選挙

### 議会選出組合議会議員等

役職名	氏名
御坊市外五ヶ町病院経営事務組合議会議員	天倉勝也 山本清司
御坊市日高川町中学校組合議会議員	小川春美 西本裕行 小澤俊和 芝田学
御坊広域行政事務組合議会議員	小池佐左夫 山田勝人
御坊日高老人福祉施設事務組合議会議員	楠本香織 村上宗隆
和歌山県後期高齢者医療広域連合議会議員	松本隆史
御坊市監査委員	向井孝行
御坊市公害対策審議会委員	楠本香織 芝田学 松本隆史 村上宗隆
御坊市消防委員会委員	西本裕行 芝田学 小池佐左夫 向井孝行

### 当選回数別議員数

回数	1回	2回	3回	4回	5回	～	9回	10回	合計
人員	4	2	2	2	2	～	1	1	14

### 党派別議員数

党派	自由民主党	日本共産党	公明党	無所属	計
人員	3	2	1	8	14

### 年齢別議員数

(令和7年4月1日現在)

年齢別	25～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80以上
人員	0	0	1	5	4	4	0

平均 61.2歳

## 歴代正副議長

議長			
代	氏名	就任年月日	退任年月日
1	竹本元吉	昭和29年4月2日	昭和29年12月14日
2	柳岡哲量	〃30年2月4日	〃34年1月25日
3	芝三之助	〃34年2月3日	〃38年1月25日
4	塙崎貞二郎	〃38年1月30日	〃42年1月25日
5	中田由蔵	〃42年2月3日	〃43年3月11日
6	芝三之助	〃43年3月11日	〃44年9月29日
7	谷口重美	〃44年9月29日	〃46年1月25日
8	中村茂任	〃46年2月1日	〃48年3月10日
9	山田幹雄	〃48年3月10日	〃49年3月11日
10	柳岡市次郎	〃49年3月11日	〃50年1月25日
11	中村茂任	〃50年2月3日	〃51年3月11日
12	谷口重美	〃51年3月11日	〃52年3月10日
13	中本正雄	〃52年3月10日	〃53年3月10日
14	岸元春雄	〃53年3月10日	〃54年1月25日
15	谷口重美	〃54年2月2日	〃55年3月11日
16	岸元春雄	〃55年3月11日	〃56年9月24日
17	谷口重美	〃56年9月24日	〃58年1月25日
18	中村茂任	〃58年2月2日	〃61年3月10日
19	岸元春雄	〃61年3月10日	〃62年1月25日
20	玉井甚一	〃62年2月4日	〃63年3月10日
21	松本亀吉	〃63年3月10日	平成2年3月9日
22	小池重信	平成2年3月9日	〃3年1月25日
23	上田敏次	〃3年2月4日	〃4年3月10日
24	辻本順二	〃4年3月10日	〃5年3月11日
25	坂本守	〃5年3月11日	〃6年3月11日
26	上田季児	〃6年3月11日	〃7年1月25日
27	坂本守	〃7年2月3日	〃8年3月8日
28	松本亀吉	〃8年3月8日	〃9年3月7日
29	大西紀夫	〃9年3月7日	〃10年3月6日
30	向井孝行	〃10年3月6日	〃11年1月25日
31	上田季児	〃11年2月4日	〃15年1月25日
32	上田季児	〃15年2月5日	〃16年3月5日
33	谷口重美	〃16年3月5日	〃16年5月10日
34	西本和明	〃16年6月18日	〃17年3月4日
35	増田享	〃17年3月4日	〃18年3月10日
36	向井孝行	〃18年3月10日	〃19年1月25日
37	西本和明	〃19年2月5日	〃20年3月7日
38	向井孝行	〃20年3月7日	〃21年3月6日
39	上田季児	〃21年3月6日	〃23年1月25日
40	中野武一	〃23年2月2日	〃25年3月8日
41	森上忠信	〃25年3月8日	〃27年1月25日
42	西本和明	〃27年2月3日	〃29年3月3日
43	山田勝人	〃29年3月3日	〃31年1月25日
44	向井孝行	〃31年2月5日	令和3年3月5日
45	小池佐左夫	令和3年3月5日	〃5年1月25日
46	山本清司	〃5年2月7日	〃7年3月7日
47	小川春美	〃7年3月7日	〃7年3月7日
48	宮路雅仁	〃7年3月7日	

副議長			
代	氏名	就任年月日	退任年月日
1	野村益勇	昭和29年4月2日	昭和29年12月14日
2	芝三之助	〃30年2月4日	〃31年9月28日
3	黒川貞雄	〃31年9月28日	〃34年1月25日
4	柳岡市次郎	〃34年2月3日	〃38年1月25日
5	中田由蔵	〃38年1月30日	〃42年1月25日
6	岸元春雄	〃42年2月3日	〃44年3月17日
7	中村茂任	〃44年3月17日	〃45年3月6日
8	中本正雄	〃45年3月11日	〃49年3月11日
9	大藪敏雄	〃49年3月11日	〃50年1月25日
10	斎藤勲	〃50年2月3日	〃51年3月11日
11	黒川貞雄	〃51年3月11日	〃52年3月10日
12	坂野光美	〃52年3月10日	〃53年3月10日
13	小池重信	〃53年3月10日	〃54年1月25日
14	中野芳蔵	〃54年2月2日	〃56年9月24日
15	野尻知治	〃56年9月24日	〃57年3月26日
16	山田美和男	〃57年3月26日	〃58年1月25日
17	松本亀吉	〃58年2月2日	〃59年3月10日
18	井上龍男	〃59年3月10日	〃60年5月21日
19	上田敏次	〃60年5月21日	〃61年3月10日
20	玉井甚一	〃61年3月10日	〃62年1月25日
21	辻本順二	〃62年2月4日	〃63年3月10日
22	坂本守	〃63年3月10日	平成元年3月10日
23	阪口三次	平成元年3月10日	〃2年3月9日
24	増田享	〃2年3月9日	〃3年1月25日
25	竜田豊重	〃3年2月4日	〃4年3月10日
26	籠田勉	〃4年3月10日	〃5年3月11日
27	向井孝行	〃5年3月11日	〃6年3月11日
28	大西紀夫	〃6年3月11日	〃7年1月25日
29	西本和明	〃7年2月3日	〃8年3月8日
30	向井孝行	〃8年3月8日	〃9年3月7日
31	伊藤勉	〃9年3月7日	〃11年1月25日
32	西晴男	〃11年2月4日	〃12年3月3日
33	森上忠信	〃12年3月3日	〃13年3月2日
34	樽井昭三	〃13年3月2日	〃14年3月8日
35	佐野義機	〃14年3月8日	〃15年1月25日
36	西本和明	〃15年2月5日	〃16年3月5日
37	森上忠信	〃16年3月5日	〃17年3月4日
38	山本清司	〃17年3月4日	〃18年3月10日
39	佐野義機	〃18年3月10日	〃19年1月25日
40	山本清司	〃19年2月5日	〃20年3月7日
41	中野武一	〃20年3月7日	〃21年3月6日
42	山田勝人	〃21年3月6日	〃23年1月25日
43	平井俊哉	〃23年2月2日	〃25年3月8日
44	村上宗隆	〃25年3月8日	〃27年1月25日
45	山本直治	〃27年2月3日	〃29年3月3日
46	小池佐左夫	〃29年3月3日	〃31年1月25日
47	松本隆史	〃31年2月5日	令和3年3月5日
48	宮路雅仁	令和3年3月5日	〃5年1月25日
49	芝田学	〃5年2月7日	〃7年3月7日
50	松屋久紀	〃7年3月7日	

## 第9章 議会・選挙

本会議開会  
日数  
及び  
付議件数

区分	招集回数		開会 日数	付議 件数	市長提出議案件数				議員提出議案件数	委員会提出議案件数	請願	
	定例	臨時			条例	予算	決算	その他				
平成27年	4	0	21	85	40	22	2	21	0	2	3	1
28	4	0	20	72	22	28	2	20	0	1	0	0
29	4	3	20	85	38	29	2	16	0	1	0	1
30	4	2	19	93	40	32	2	19	1	2	0	0
31	4	1	19	89	44	27	2	16	0	0	0	0
令和2年	4	1	18	79	29	26	2	22	0	0	1	3
3	4	1	17	77	28	21	2	26	0	1	0	1
4	4	2	18	73	32	29	2	10	2	1	1	0
5	4	1	18	83	28	25	2	28	0	0	0	3
6	4	1	18	83	32	19	3	17	0	1	1	5

(資料:議会事務局)

常任委員会  
開会日数  
及び  
付託件数

区分	総務文教常任委員会		産業厚生常任委員会	
	開会日数	付託件数	開会日数	付託件数
平成27年	5	28	5	46
28	4	27	5	34
29	7	25	6	41
30	4	23	4	49
31	5	28	5	44
令和2年	4	20	4	46
3	5	18	7	46
4	5	24	5	29
5	5	21	5	46
6	4	28	4	46

\*請願は含まない

(資料:議会事務局)

議会運営委員会  
及び  
特別委員会  
開会日数

区分	議会運営委員会	決算	自然エネルギー等調査	日高港湾及び地域活性化	防災・減災対策	日高港振興対策	新序舎建設調査	新序舎建設	議員定数等調査	
									議員定数等調査	議員定数等調査
27	8	5	—	—	3	3	—	—	—	—
28	9	5	—	—	5	4	1	—	—	—
29	14	5	—	—	4	4	7	—	—	—
30	11	5	—	—	4	2	5	—	—	—
31	9	5	—	—	7	—	—	5	6	6
令和2年	11	4	—	—	4	—	—	—	4	6
3	13	4	—	—	6	—	—	—	3	—
4	11	4	—	—	3	—	—	—	4	—
5	10	4	—	—	5	5	—	—	—	—
6	9	4	—	—	6	6	—	—	—	—

(資料:議会事務局)

## ● 選挙

## 選挙投票状況

選挙名	執行年月日	当日有権者数(人)			投票者数(人)			投票率(%)		
		総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
衆議院議員	H24.12.16	20,793	9,692	11,101	13,430	6,357	7,073	64.59	65.59	63.71
	H26.12.14	20,383	9,546	10,837	11,289	5,349	5,940	55.38	56.03	54.81
	H29.10.22	20,308	9,598	10,710	12,207	5,787	6,420	60.11	60.29	59.94
	R3.10.31	19,256	9,126	10,130	12,050	5,682	6,368	62.58	62.26	62.86
	R6.10.27	18,191	8,588	9,603	12,513	5,919	6,594	68.79	68.92	68.67
参議院議員	H25. 7.21	20,730	9,658	11,072	12,208	5,788	6,420	58.89	59.93	57.98
	H28. 7.10	20,570	9,685	10,885	12,101	5,709	6,392	58.83	58.95	58.72
	R1. 7.21	19,865	9,358	10,507	10,976	5,180	5,796	55.25	55.35	55.16
	R4. 7.10	19,092	9,043	10,049	10,763	5,106	5,657	56.46	56.29	56.37
	R7. 7.20	18,045	8,527	9,518	11,991	5,714	6,277	66.45	67.01	65.95
県知事	H22.11.28	20,844	9,693	11,151	11,081	5,160	5,921	53.16	53.23	53.10
	H26.11.30	20,244	9,477	10,767	9,621	4,503	5,118	47.53	47.52	47.53
	H30.11.25	19,886	9,400	10,486	9,367	4,384	4,983	47.10	46.64	47.52
	R4.11.27	18,880	8,927	9,953	8,592	4,054	4,538	45.51	45.41	45.59
	R7.6.1	17,769	8,383	9,386	8,142	3,780	4,362	45.82	45.09	46.47
県議会議員	H19. 4. 8				無	投	票			
	H23. 4.10	20,736	9,650	11,086	11,363	5,312	6,051	54.80	55.05	54.58
	H27. 4.11				無	投	票			
	H31. 4. 7	19,710	9,282	10,428	12,325	5,748	6,577	62.53	61.93	63.07
	R 5. 4. 9	18,608	8,781	9,827	11,420	5,338	6,082	61.37	60.79	61.89
市長	H20. 5.25				無	投	票			
	H24. 5.27	20,590	9,585	11,005	11,994	5,565	6,429	58.25	58.06	58.42
	H28. 5.22	19,862	9,308	10,554	15,512	7,173	8,339	78.10	77.06	79.01
	R 2. 5.24				無	投	票			
	R 6. 5.26	18,080	8,530	9,550	9,802	4,547	5,255	54.21	53.31	55.03
市議会議員	H19. 1.21	21,383	9,975	11,408	17,156	7,908	9,248	80.23	79.28	81.07
	H23. 1.23	20,847	9,698	11,149	16,307	7,545	8,762	78.22	77.80	78.59
	H27. 1.18	20,226	9,469	10,757	15,466	7,203	8,263	76.47	76.07	76.82
	H31. 1.20	19,873	9,388	10,485	14,177	6,657	7,520	71.34	70.91	71.72
	R 5. 1.22	18,820	8,905	9,915	12,005	5,686	6,319	63.79	63.85	63.73

(資料:選挙管理委員会)

## 衆議院議員選挙(比例代表)における党派別得票数(得票順) 〈令和6年10月27日執行〉

政党名	得票数	得票率	政党名	得票数	得票率
自由 民主 党	4,402	37.11	立 憲 民 主 党	1015.352	8.56
公 明 党	1,672	14.10	国 民 民 主 党	568.647	4.79
日 本 共 産 党	1,470	12.39	諸 派	1420	11.97
日本維新の会	1,314	11.08	計	11,861.999	100.00

(資料:選挙管理委員会)

## 参議院議員選挙(比例代表)における党派別得票数(得票順) 〈令和7年7月20日執行〉

政党名	得票数	得票率	政党名	得票数	得票率
自由 民主 党	3,809.430	33.74	立 憲 民 主 党	558.002	4.94
参 政 党	1,457	12.91	日 本 保 守 党	404	3.58
日本維新の会	1,133	10.04	社 会 民 主 党	95	0.84
公 明 党	1,073	9.50	チ ー ム み ら い	74	0.66
国 民 民 主 党	938.088	8.31	諸 派	279.166	2.47
日 本 共 産 党	801.310	7.10	計	11,289.996	100.00
れいわ新選組	668	5.92			

(資料:選挙管理委員会)

## 第9章 議会・選挙

### 選挙のあゆみ

執行年月日	執行された選挙名	執行年月日	執行された選挙名
昭和 29. 4. 25	第1回 御坊市長選挙	平成 元 . 7 . 23	第15回 参議院議員通常選挙
昭和 29. 6. 3	参議院議員 補欠選挙	平成 元 . 11 . 26	和歌山県議会議員補欠選挙
昭和 30. 1. 26	御坊市議会議員一般選挙	平成 2 . 2 . 18	第39回 衆議院議員総選挙
昭和 30. 2. 27	第27回 衆議院議員総選挙	平成 3 . 1 . 20	御坊市議会議員一般選挙
昭和 30. 4. 23	第3回 和歌山県知事選挙	平成 3 . 4 . 7	第12回 和歌山県議会議員一般選挙
昭和 30. 4. 23	第3回 和歌山県議会議員一般選挙	平成 3 . 10 . 27	第13回 和歌山県知事選挙
昭和 31. 7. 8	第4回 参議院議員通常選挙	平成 4 . 5 . 24	第12回 御坊市長選挙
昭和 33. 4. 16	第2回 御坊市長選挙	平成 4 . 7 . 26	第16回 参議院議員通常選挙
昭和 33. 4. 16	御坊市議会議員補欠選挙	平成 5 . 7 . 18	第40回 衆議院議員総選挙
昭和 33. 5. 22	第28回 衆議院議員総選挙	平成 7 . 1 . 22	御坊市議会議員一般選挙
昭和 34. 1. 23	第3回 御坊市長選挙	平成 7 . 4 . 9	第13回 和歌山県議会議員一般選挙
昭和 34. 1. 23	御坊市議会議員一般選挙	平成 7 . 7 . 23	第17回 参議院議員通常選挙
昭和 34. 4. 23	第4回 和歌山県知事選挙	平成 7 . 11 . 5	第14回 和歌山県知事選挙
昭和 34. 4. 23	第4回 和歌山県議会議員一般選挙	平成 8 . 5 . 26	第13回 御坊市長選挙
昭和 34. 6. 2	第5回 参議院議員通常選挙	平成 8 . 10 . 20	第41回 衆議院議員総選挙
昭和 35. 11. 20	第29回 衆議院議員総選挙	平成 10 . 7 . 12	第18回 参議院議員通常選挙
昭和 37. 7. 1	第6回 参議院議員通常選挙	平成 10 . 11 . 8	参議院議員 補欠選挙
昭和 38. 1. 17	第4回 御坊市長選挙	平成 11 . 1 . 24	御坊市議会議員一般選挙
昭和 38. 1. 17	御坊市議会議員一般選挙	平成 11 . 4 . 11	第14回 和歌山県議会議員一般選挙
昭和 38. 4. 17	第5回 和歌山県知事選挙	平成 11 . 10 . 31	第15回 和歌山県知事選挙
昭和 38. 4. 17	第5回 和歌山県議会議員一般選挙	平成 12 . 5 . 28	第14回 御坊市長選挙
昭和 38. 11. 21	第30回 衆議院議員総選挙	平成 12 . 6 . 25	第42回 衆議院議員総選挙
昭和 39. 6. 21	参議院議員 補欠選挙	平成 12 . 9 . 3	第16回 和歌山県知事選挙
昭和 40. 7. 4	第7回 参議院議員通常選挙	平成 13 . 7 . 29	第19回 参議院議員通常選挙
昭和 42. 1. 20	第5回 御坊市長選挙	平成 15 . 1 . 19	御坊市議会議員一般選挙
昭和 42. 1. 20	御坊市議会議員一般選挙	平成 15 . 4 . 13	第15回 和歌山県議会議員一般選挙
昭和 42. 1. 29	第31回 衆議院議員総選挙	平成 15 . 11 . 9	第43回 衆議院議員総選挙
昭和 42. 4. 15	第6回 和歌山県知事選挙	平成 16 . 5 . 23	第15回 御坊市長選挙
昭和 42. 4. 15	第6回 和歌山県議会議員一般選挙	平成 16 . 7 . 11	第20回 参議院議員通常選挙
昭和 43. 7. 7	第8回 参議院議員通常選挙	平成 16 . 8 . 8	第17回 和歌山県知事選挙
昭和 44. 12. 27	第32回 衆議院議員総選挙	平成 17 . 9 . 11	第44回 衆議院議員総選挙
昭和 46. 1. 20	第6回 御坊市長選挙	平成 18 . 12 . 17	第18回 和歌山県知事選挙
昭和 46. 1. 20	御坊市議会議員一般選挙	平成 19 . 1 . 21	御坊市議会議員一般選挙
昭和 46. 4. 11	第7回 和歌山県知事選挙	平成 19 . 4 . 8	第16回 和歌山県議会議員一般選挙
昭和 46. 4. 11	第7回 和歌山県議会議員一般選挙	平成 19 . 7 . 29	第21回 参議院議員通常選挙
昭和 46. 6. 27	第9回 参議院議員通常選挙	平成 20 . 5 . 25	第16回 御坊市長選挙
昭和 47. 6. 11	第7回 御坊市長選挙	平成 21 . 8 . 30	第45回 衆議院議員総選挙
昭和 47. 12. 10	第33回 衆議院議員総選挙	平成 22 . 7 . 11	第22回 参議院議員通常選挙
昭和 49. 7. 7	第10回 参議院議員通常選挙	平成 22 . 11 . 28	第19回 和歌山県知事選挙
昭和 50. 1. 23	御坊市議会議員一般選挙	平成 23 . 1 . 23	御坊市議会議員一般選挙
昭和 50. 4. 13	第8回 和歌山県知事選挙	平成 23 . 4 . 10	第17回 和歌山県議会議員一般選挙
昭和 50. 4. 13	第8回 和歌山県議会議員一般選挙	平成 24 . 5 . 27	第17回 御坊市長選挙
昭和 50. 11. 23	第9回 和歌山県知事選挙	平成 24 . 12 . 16	第46回 衆議院議員総選挙
昭和 51. 5. 23	第8回 御坊市長選挙	平成 25 . 7 . 21	第23回 参議院議員通常選挙
昭和 51. 12. 5	第34回 衆議院議員総選挙	平成 26 . 11 . 30	第20回 和歌山県知事選挙
昭和 52. 7. 10	第11回 参議院議員通常選挙	平成 26 . 12 . 14	第47回 衆議院議員総選挙
昭和 53. 2. 19	参議院議員 補欠選挙	平成 27 . 1 . 18	御坊市議会議員一般選挙
昭和 54. 1. 21	御坊市議会議員一般選挙	平成 27 . 4 . 12	第18回 和歌山県議会議員一般選挙
昭和 54. 4. 8	第9回 和歌山県議会議員一般選挙	平成 28 . 5 . 22	第18回 御坊市長選挙
昭和 54. 10. 7	第35回 衆議院議員総選挙	平成 28 . 7 . 10	第24回 参議院議員通常選挙
昭和 54. 10. 28	第10回 和歌山県知事選挙	平成 29 . 10 . 22	第48回 衆議院議員総選挙
昭和 55. 5. 25	第9回 御坊市長選挙	平成 30 . 11 . 25	第21回 和歌山県知事選挙
昭和 55. 6. 22	第36回 衆議院議員総選挙	平成 31 . 1 . 20	御坊市議会議員一般選挙
昭和 55. 6. 22	第12回 参議院議員通常選挙	平成 31 . 4 . 7	第19回 和歌山県議会議員一般選挙
昭和 58. 1. 23	御坊市議会議員一般選挙	令和 1 . 7 . 21	第25回 参議院議員通常選挙
昭和 58. 4. 10	第10回 和歌山県議会議員一般選挙	令和 2 . 5 . 24	第19回 御坊市長選挙
昭和 58. 6. 26	第13回 参議院議員通常選挙	令和 3 . 10 . 31	第49回 衆議院議員総選挙
昭和 58. 10. 30	第11回 和歌山県知事選挙	令和 4 . 7 . 10	第26回 参議院議員通常選挙
昭和 58. 12. 18	第37回 衆議院議員総選挙	令和 4 . 11 . 27	第22回 和歌山県知事選挙
昭和 59. 5. 20	第10回 御坊市長選挙	令和 5 . 1 . 22	御坊市議会議員一般選挙
昭和 61. 7. 6	第38回 衆議院議員総選挙	令和 5 . 4 . 9	第20回 和歌山県議会議員一般選挙
昭和 61. 7. 6	第14回 参議院議員通常選挙	令和 6 . 5 . 26	第20回 御坊市長選挙
昭和 62. 1. 18	御坊市議会議員一般選挙	令和 6 . 10 . 27	第50回 衆議院議員総選挙
昭和 62. 4. 12	第11回 和歌山県議会議員一般選挙	令和 7 . 6 . 1	第23回 和歌山県知事選挙
昭和 62. 10. 25	第12回 和歌山県知事選挙	令和 7 . 7 . 20	第27回 参議院議員通常選挙
昭和 63. 5. 22	第11回 御坊市長選挙		

※本表は、市制施行後執行した各種選挙を年次別に掲載したものである。

# 第 10 章

## 施 設 一 覧

## 施設一覧(市内の官公署及び主な施設)

## 市 関 係

施 設 名	所 在 地	電話番号
市役所	蘭350-2	22-4111(代)
教育委員会	蘭350-2	23-5525
消防本部・署	湯川町財部221-1	22-0800
藤井浄水場	藤田町藤井2323	22-0942
市民サービスコナ一	名田町野島1-8	29-3101
蘭会館	島358-1	22-0436
湯川文化会館	湯川町富安1913-7	22-7462
野口会館	野口1185-2	23-1854
島会館	島486-1	22-6970
財部会館	湯川町財部485	23-2394
藤田会館	藤田町吉田286-1	23-2180
市民文化会館	蘭258-2	23-4881
体育館	蘭76	
相撲場	蘭310	
図書館	蘭378-1	22-0441
中央公民館	蘭378-1	22-0424
塩屋公民館	塩屋町北塩屋1121	23-4482
名田公民館	名田町野島1-8	29-3171
野口コミュニティセンター	野口254	24-2270
藤田コミュニティセンター	藤田町藤井2119-1	24-2280
湯川コミュニティセンター	湯川町小松原317-1	23-5811
勤労青少年ホ一ム	蘭76	22-5436
武道館	島426-1	
給食センター	塩屋町南塩屋1664-3	22-5437
福祉センター	蘭350	22-5490
祓井戸老人憩の家	名田町野島3371	
市斎場	島1078-2	23-4101
歴史民俗資料館	塩屋町南塩屋1123	23-2011
児童センター	蘭897	23-3881
総合運動公園	塩屋町南塩屋1123	24-2596
ふれあいセンター	野口1069	23-5669

## 学 校

施 設 名	所 在 地	電話番号
御坊小学校	蘭226	22-3131
湯川小学校	湯川町小松原179	22-0910
藤田小学校	藤田町藤井2047-1	22-0480
野口小学校	野口756-1	22-0437
塩屋小学校	塩屋町南塩屋17	22-0859
名田小学校	名田町野島326	29-2334
御坊中学校	島10	22-3486
湯川中学校	湯川町小松原50	22-0778
河南中学校	塩屋町北塩屋300	22-0749
名田中学校	名田町上野1348-15	29-2314
日高高等学校	島45	22-3151 22-0500
紀央館高等学校	湯川町小松原43-1	22-4011
和歌山工業高等専門学校	名田町野島77	29-2301
日高看護専門学校	蘭116-2	22-1277

## 幼稚園

施設名	所在地	電話番号
湯川幼稚園	湯川町財部831-1	23-5314
塩屋幼稚園	塩屋町南塩屋34	22-2505
名田幼稚園	名田町野島1-3	29-2330
御坊幼稚園	御坊100	22-0518

## 保育所

施設名	所在地	電話番号
つばさ保育園	島430-2	22-1481
わかば保育園	島333	22-6348
しらゆり保育園	湯川町富安1913-7	22-7463
愛徳保育園	菌275-7	22-2446
しんせい保育園	藤田町吉田550-9	22-6829
たんぽぽ乳幼児保育園	熊野162-2	23-4180

## 県関係

施設名	所在地	電話番号
日高振興局	湯川町財部651	22-3111
日高振興局・健康福祉部 御坊保健所	湯川町財部859-2	22-3481
御坊警察署	湯川町財部237-1	23-0110
和歌山県農業試験場暖地園芸センター	塩屋町南塩屋724	23-4005
和歌山県農業大学校就農支援センター	塩屋町南塩屋724	23-3488

## 国関係

施設名	所在地	電話番号
御坊税務署	菌430-3	22-0695
和歌山地方裁判所御坊支部	湯川町財部515-2	22-0006
和歌山家庭裁判所御坊支部	湯川町財部515-2	22-0006
御坊簡易裁判所	湯川町財部515-2	22-0006
和歌山地方検察庁御坊支部	菌369-6	22-0524
御坊区検察庁	菌369-6	22-0524
和歌山地方法務局御坊支局	菌369-6	22-0335
ハローワーク御坊公共職業安定所	湯川町財部943	22-3527
御坊労働基準監督署	湯川町財部1132	22-3571

## 第10章 施設一覧

その他

施設名	所在地	電話番号
ひだか病院	薌116-2	22-1111
社会医療法人黎明会北出病院	湯川町財部728-4	22-2188
御坊広域行政事務組合	湯川町財部651	23-2592
御坊広域清掃センター	名田町野島2731-4	29-3030
御坊クリーンセンター	熊野1282	22-2504
御坊広域青少年補導センター	湯川町財部651	22-2359
御坊・日高障害者総合相談センター	島369	32-7051
和歌山県住宅新築資金等貸付金回収管理組合	島356-1	23-1080
御坊郵便局	薌301-5	22-0050
特別養護老人ホーム日高博愛園	名田町野島1-9	29-3181
特別養護老人ホームごぼうの郷	熊野44-4	22-5500
JR御坊駅	湯川町小松原417	
JR道成寺駅	藤田町藤井1865-4	
紀州鉄道紀伊御坊駅	薌275	23-0001
御坊商工會議所	薌350-28	22-1008
JAWAKAYAMA紀州地域本部	湯川町財部668-1	22-2480
紀州日高漁業協同組合	塩屋町南塩屋450-4	22-0451
紀州新聞社	島172	22-2536
日高新報社	湯川町財部604	24-0077